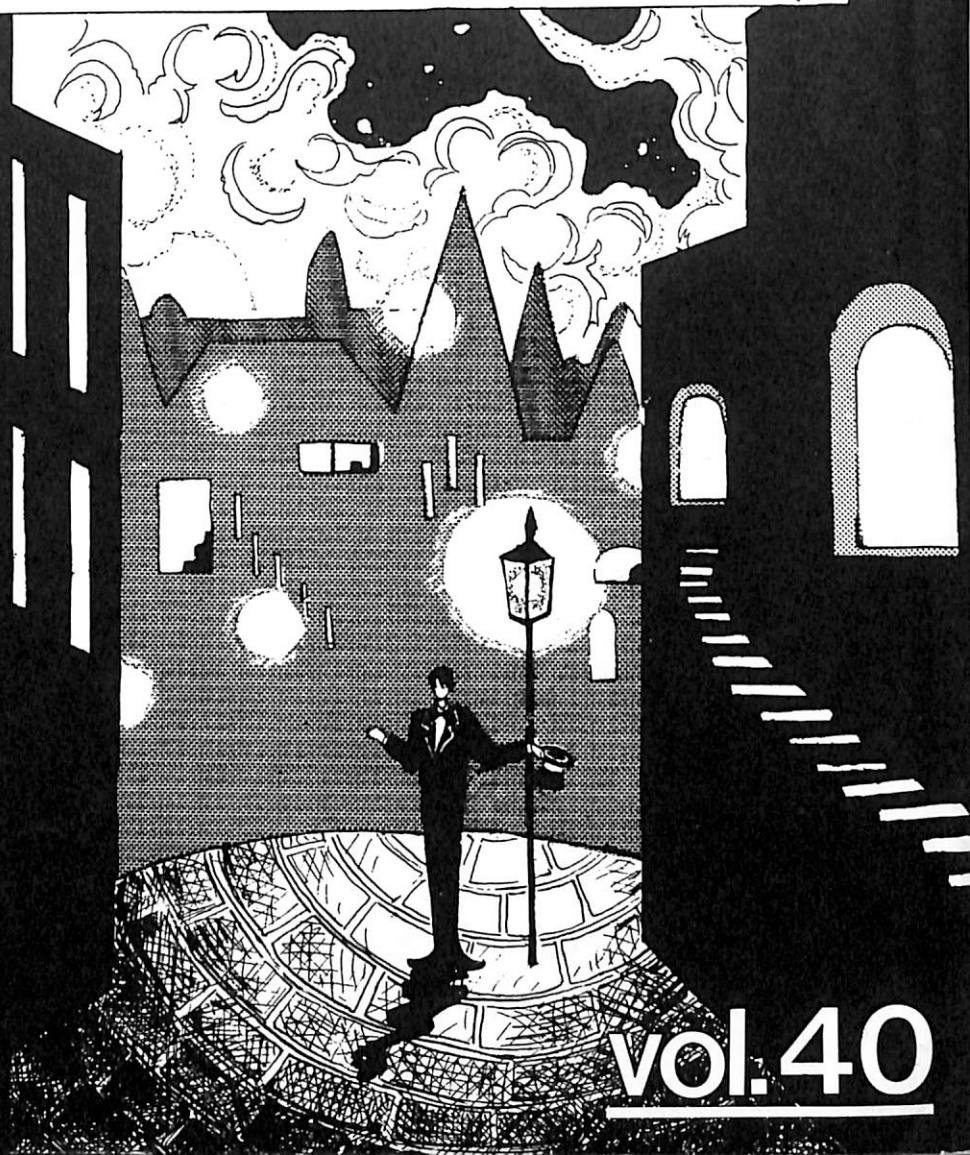
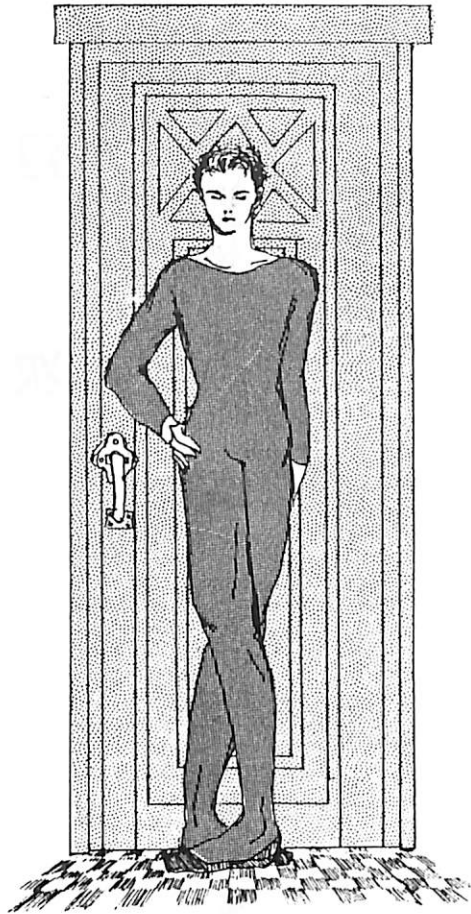


LeCoeur



vol.40



銘

ル・クールとは、フランス語で、魂や精神の宿るところ、を意味する言葉です。

したがって松高精神の核となるものが、この生徒会誌「ル・クール」です。

「ル・クール」は、私たちの魂と生き方の質を高め、励ます資料です。

目次

表紙・裏共 三C 山口 陽子

ル・クール 銘

絵 三D 幕田 玲子

生徒会・委員会報告 1

クラブ紹介 8

行事報告 19

入学式 20

遠足 21

体育祭 26

文化祭 29

二年修学旅行 39

松原高校読書感想文コンクール 43

クラス紹介 48

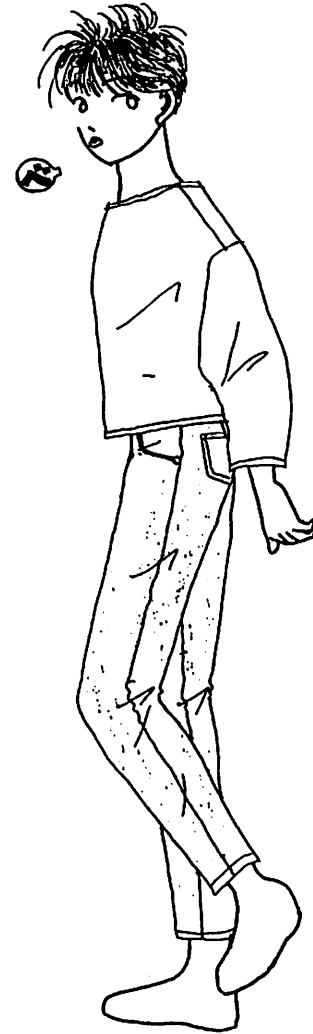
編集後記 61

カット 一A 山東 隆博

一E 羽生 良香

アニメーション研究部

生徒会・委員会報告



前期 生徒会役員紹介

生徒会長	二D	久末 亮一
副会長	二B	内藤 郁之
書記	二C	民谷 嘉行
会 計	一D	町田 亜美
	三F	高橋 瑞穂
	二A	石本 尚之
	二D	柴原 章

後期 生徒会役員紹介

生徒会長	一A	小島 一剛
副会長	一A	矢内原 篤史
書記	一D	町田 亜美
会 計	一A	猪狩 智美
	一A	白石 直行
	一D	矢沢 隆行

松原温泉生徒会（内輪うけ）

あのね、私の生徒会は、温泉が欲しいわけなんだ。だから、つくろう！ そのためには、全校生徒の協力が必要だ。だから、在校生はもちろんのこと新入生のみならず、三千円ずつ募金しようではないか！ ということで冗談はこのくらいにして、生徒会のメンバー紹介としゃれこもうではないか。まずは、会長のイチゴー||コヂマである。彼は、その長身を利しての、見下ろす視線を武器に、いろいろな問題と戦っているらしい。次に副会長のヤナイハラとあみである。彼らは、会長の手と足になっている。（えっ?!）それから、書記のイガリ、こいつは雑用係である。しかしただの書記だと思っただけにバカにはならない。こいつには友達が五百人もいるのだ。この顔の広さには、あきれかえってしまう。最後に一番楽で新入生でもなれるという会計である。この役をしているのが、この文の作者である私とあるときは「エーちゃん」またあるときはのりおというヤザワである。エーちゃんは真面目な人で、仕事の鬼でありみんな尊敬している。ところで私はというと、なんとあの前アメリカ大統領レーガンの孫である、というの、まっかなウンである。私のことを知りたい人は、直接会いに来てね。女の子が来てくれるとうれしいな、というわけで、紹介おしまい。とっても楽しいメンバーだよ。みんなも来てね。待ってるよ。

（一A 白石 直行）

評議会委員会

僕は一年生なのに議長になりました。そんな僕が評議会に初めていった時の印象は、議長が妙に仕切るなあと思いました。

さて、評議会の仕事というのはまず生徒総会の時に司会進行、生徒総会に提出する予算案、決算の承認などをします。他に臨時委員会の設立の承認、クラブ及び同好会の設立・廃止に関するなどがあります。

評議会の議員は、総務委員会A・B、会計監査委員会、議会運営委員会のどれかの委員会に入っています。

評議会は全35条の評議会規則というのを持っています。具体的な例として平成三年度前期に行なった事を挙げたいと思います。学校生活をよりよくするためのアンケートを行なった結果に自販機を設置してほしいという要望があったため我々はその事について何度も話し合ってきました。そして、二期の初めに業者の人と話をし、二期中に自販機の設置ができました。

松原高校で学校生活上何か要望があれば各クラスの評議会議員に伝えてください。

生徒みんなでもっといい学校にしましょう。

(一B 測上 慎也)

生活委員会

我々生活委員会の仕事を御説明いたしました。生活委員会といえば、他の学校では委員会の中でもエラそうな部類でしょうが、ここ松高ではそんな事はまずないです。仕事といえば年二回位の遅刻防止キャンペーン。これは8時25分より後にきた人をチェックするといういたって簡単なものと、体育祭や輝松祭で学校内部の警備位のことしかありません。

遅刻防止キャンペーンの時は委員は8時20分までに学校に来なければいけません。なぜ委員だけが20分までにこなきゃいけないんだと思う時もあります。いつもより7・8分早く来るのが一回きりでもやっぱりやなものです。

警備の方は一応計画を作ってやるのですが、本番になるとプログラムが遅れたり、他の用事があったりで、まず予定通りにはなりません。

ここまで読んだ人の中には、とんでもない所だなあと思っている人もいるかもしれませんが、そんな事は絶対ありません。ひまそうでひまではない。仕事がありそうで意外にない。こんな委員会をとってもいいなあとという人は、ぜひ委員になることをお勧めします。

(二F 板倉 正佳)

保健委員会

91年の保健委員会の仕事ベスト「5」を発表します。

「5」 石けんの取り換え。

「4」 文化祭時の健康診断。

「3」 平日の病人の救急処置。

「2」 各検査の調査発表。

「1」 月一回の保健だより発行。

と、上位5つを出しましたがこれは言い方をかえれば、「嫌な仕事ベスト5」と書き変えてもいらいです。

つまり保健委員は見た目よりかなりハードで、面倒くさい委員会です。そのせいか、とても出席率は悪く、仕事の進行具合は遅いといった感じです。

そこで本題に入ります。この文章を読んで「保健委員にはおれが必要だな。」とちょっとでも思った人はぜひ92の委員になろう。なってください。お願いします。

今後の松高生活を充実させるためにもあなたの助けを保健委員の先生をはじめ、委員長、副委員長……。頭を下げて一同、お待ち致しています。

(二C 湯浅 虎太郎)

体育委員会

体育委員会の主な仕事は、四月には、早速「身体測定」と「体力テスト」が始まる。五月に入ると、大きな行事である「体育祭」があり、その後にプール開きがある。そして、十二月には、「球技大会」がある。これらを行うための準備をするわけです。また、日頃の体育の授業では、授業の始めにみんなの前に出て準備体操をしたり、授業に使う道具などを先頭に立って出し入れしたりします。これらが体育委員の主な一年間の活動内容ですが、前期・後期に分けると、前期の方がかなりたいへんだと思います。前期は、各行事毎に非常に体力を要するので前期をやる人は、やる気がないとつらい委員会になるかもしれません。それに対して後期は、大きな行事は球技大会くらいで後は特にこれといって仕事はありません。また、後期に体育委員になると、四月にある身体測定でわざわざ並ばないですぐにできるという特権があります。しかし、普段の委員会を行う場所が柔道場なので冬場はちよつぱり寒いです。スポーツ好きでやる気のある人はぜひやってみてください。

(二F 伊藤 秀人)

クラブ委員会

クラブ委員会とは……その名のとおりクラブのための委員会です……と言っても何がなんだかさっぱりわかりませんね。実際やってんだかやってないんだかわかんないような委員会だから……。まあとにかく簡単ではありますが紹介しましょう。

クラブ委員会は各クラブの部長、代表者が週一度卓球場に集まって話し合う委員会です。決してみんなで卓球をやるというわけではありません。

仕事の内容はその季節によって変わります。春は体育祭の役割分担、夏は休みの間の活動について、秋は文化祭、冬は次期のクラブの予算について等々。また生徒会、委員会、先生から連絡、注意等が時々あります。連絡や活動がない時もありますが、クラブに直接関係のある委員会なので、さぼらず必ず出席しましょう。また、数多くあるクラブが同時に集まる唯一の時間なので活発に意見を言い合うなど有効なものにしましょう。

以上でクラブ委員会の紹介を終わります。

(二D 柴原 章)

図書委員会

まず、仕事の説明をしましょう。

一番面倒と名高い(?)カウンター当番。

前期はヒサンな、年一回の蔵書点検。

それから、一・二年を三つに分けての班作業。

資料班。ブックカード貼りと読書会の開催、などなど。

統計班。毎月の統計資料の発行とその他統計資料の作成。

広報班。新刊図書案内と図書新聞の発行。

そして。忘れてならない、協力を必要とする仕事。

書架整理。みなさん協力してください。この仕事、レポート前や後で、とてもハードなのです。

督促状の発行。これはとっても、ヒドイ。みなさんの協力が得られないのです。よって今期から、図書委員会では強行策に出ることに決めました。三枚、督促状を集めてしまった人は、一ヶ月間の貸し出し停止と致します。担任の先生にも報告されますし、図書館前の黒板にも名前が発表されます。それが嫌なら、期限を守りましょう。

まあ、図書委員会とはこういう状態の中でガンバっているワケです。

だから、みなさん、協力してやってください。

(二D 壺屋 准子)

新聞委員会

等尾れふあひう羽粉きはむるは、ゆよ低迷にして大火氣にたよるものとす。列党問うところによると都の真中にあるという旧城、枯れ落ちて臭き壁に女の顔面浮上り、湯儀霊の呪いに犯される。

～中 略～

臭き壁の都立松原高等学校新聞委員会有志による斜説(新聞委員会論説委員である)はこう述べている。

——コージー・パウエルに惚れた女の霊が我が高にも現れ、盗難・暴行などの行為を行っている。その現場を目撃したT先生によると、その幽霊は昼近くであるにもかかわらず出現し、ドアをすりぬけていったという……

来道 流石著 「別世界からのお話」 新漸文庫

× × ×

㊦

これは、我が委員会顧問兼検閲者であるT先生所有のワープロ、東芝ルポから打ち出されたものである。輝松祭特別号ではルポに大変世話になった。その特別号を編集したのが、副委員長率いる「特種編集部隊」という、常連出席メンバーによるものだが、きわめてダラダラしている状態に嫌悪感を抱いた委員長と対立しかねない状況である。私も一学期にバカやってたが心況の変化というヤツだわな。以上、来道 成透の筆によるのよね。

(二F 勝亦 登志雄)

放送委員会

私達は「さばり委員」とも呼ばれる松原高校放送委員会(MBS)です。一部では(三年生だけが)オタクの集まりと思われてます。事実です。この委員会の仕事は、

一、入学式や、卒業式などの放送設備の操作と司会。

二、体育祭のアナウンスとBGM。

三、文化祭のBGM、後夜祭の音楽放送。

四、一、二年は見向きもしない、「昼の放送」。

昼の放送については、よく「個人的趣味」と言われます。事実です。みなさん、放送で流したい曲、よかったら放送室まで持ってきてください。テープ・CD・レコード、そして、ラジオFM・AMもOKです。

続いて放送室の利用についてお知らせします。

利用時間は、12時35分～1時5分です。放送できるのは委員会・クラブ・クラス・教科・生徒会関係の連絡放送です。放送内容を書いた原稿を放送室の中の委員に渡してください。放送室は、南棟二階、国語科の隣です。

只今MBSでは、機械オタクの三年生に代わる程の強力なオタク野郎を募集中です。あつあと、この文章を読んで「アレ?去年のと同じじゃん?」と思った人。きつと気のせいですが、じゃっ。

(二A 坪野谷 あき子)

生徒会誌編集委員会

私達生徒会誌編集委員会では、一年間に一回発行される「ル・クール」を作ることが主な仕事となっています。

「ル・クール」の記事内容としては、生徒会・委員会報告・クラブ紹介・行事報告・クラス紹介などがあり、それらの分担を決めて記事集めやアンケートなどの作業に取り掛かります。一学期の頃はまだ若干の余裕があるのですが、二学期に入ると余裕のよの字もなくなり、委員みんな大慌てとなっています。この委員会に入ると、月日のたつのが一層短く感じてしまうので不思議です。

今回の「ル・クール」は、これまでの本とは違ったものを作ろうと試みてたくさん新しい案が挙げられましたが、結局時間が足りなくなり企画倒れとなってしまうたものがいくつかありました。でも委員が一丸となって最善の努力を尽くしてがんばっています。

これからの「ル・クール」を、良い意味でもっと違った本にしたいと思っている人、そして「ル・クール」の制作に興味を持った人がいたらぜひこの委員会に入ってみてください。

(二F 磯部 喜美子)

選挙管理委員会

ほとんど、活動しません。別に仕事をしていないのではなく、私達は、生徒会の日に行う、生徒会総務役員選挙の準備等が仕事で、それ以外することがないからです。

さて、その仕事の内容ですが、

公示を書く―立候補者が少なければ、候補者を集める。選挙公報、投票用紙などの作成―開票、集計、結果発表。なんか、すごく簡単そうだけど、簡単です。立候補者が、たくさんいれば。立候補者が多ければ、他の仕事は、丸めてポイッて感じだけど、普通は、ほとんどのいなので、候補者を、集めるのが、大変みたいです。

最後に。総務に立候補してね。

(二A 宮本 貴仁)



★おことわり★

文化委員会・整美委員会。以上の委員会は。原稿依頼したのですが、締め切りに間に合わなかったため掲載することができませんでした。

生徒会誌編集委

クラブ紹介



演劇部

ウチの演劇部の特長は、とにかくみんなたのしくやっているという所です。先輩・後輩の上下関係もなく、部員ひとかたまりでがんばっています。

現在、部員は、二年生七人（男子が二人）、一年生も七人（男子が二人）です。それぞれ色々な個性を持ち、更に目標を持ちながら日々、練習に練習を重ねています。

さて、ここで我等が演劇部の活動について少し紹介したいと思います。普段の活動日は週三日（火曜・木曜・金曜日）ですが、練習内容はものすごく濃く、文化部とは思えぬほどのハードさです。（ランニング・柔道・腕立て・腹筋・背筋・発声 etc.）にもかかわらずみんな一所懸命活動しています。年間のスケジュールは、四月に新入生を歓迎する「春の公演」。その後、七月から九月にかけて文化祭の準備、そしてその後の公演。更にすぐにコンクールの公演で、二月の月上旬には「冬の公演」をやります。年四回の公演ですが、それぞれの間隔が短く、しかも定期テストなどが間に入ると十分に練習ができず、公演前には夜練や朝練などをやらざるを得ない形になってしまいます。しかしこのような猛特訓の結果、二年連続、奨励賞という快挙を成し遂げたのであります。

「走る文化部」も今は眠っていますが、今後注目して見てください。

（一D 小林 大輔）

華道部

華道部は毎週土曜日、一時三〇分～三時ぐらいまで、一階の小会議室で、京都古流の家元でいらつしやる久野連峯先生に来ていただいて、おけいこをしています。

部の雰囲気は上下関係もないし、久野先生はとても優しく親切に教えてくださいますので、本当にほのほのとした感じですよ。

唯一の悩みは部員不足です。「やる気のある人はどんなにいらつしやい」などと言って勧誘もしないでいたら、十月現在、一年生は部員0名です。どうしてだろう？ お花を活けることは少しも難しくありませんよ。初めての人も先生が丁寧に教えてくださいますのでだいじょうぶです。それに毎週毎週いろいろなお花に出会えます。そのお花を家に持って帰って活ければ、毎日に囲まれて暮らせます。とてもすてきだと思います。

だからとりあえず見学だけでも来てください。

もう一度、活動日・時間・場所を書きます。

活動日 毎週土曜日

時間 一時三〇分～三時ぐらいまで

場所 小会議室

お花の好きな人、やる気のある人待っています。

（二A 内山 奈美）

Welcome to 天文部

天文部が無くなってしまうかと思っているあなた！ そのあなたのチッチチッ甘いっ。実はまだあるんだ！ これが。

我々が、上條 明弘先生が、小笠原村父島の小笠原高校に飛ばされてからというもの、文化祭以外にはほとんど活動していないというのは事実であるが、まだ天文部は生き伸びているのだよ諸君！ 天文部！ ダサイ（死語）という固定観念を捨てて今すぐに、そう！ この文章を読み終えたら、我が天文部に入部届けを出そうじゃないか！ その松高病に侵されていない一年生諸君、君達次第で天文部の明日が左右される。名前だけでもいいから天文部に籍を置いてみよう。きつと、きつといい事があるに違いない！（あえて断言はしないが……）、星座占いに詳しい女の子も入部しよう！（してね、お願いウルウルウル……）。もう誰でもいいから入って、ねっねっねっ！ 入ってくれよ！ っ！ もう眠いから悪あがきはこの辺でよす。ちなみに今2:00AMだ。（今、うちの猫がこの紙を踏みおった！ 名前はチビという。私は何故かチャバクセと呼んでいるがそんな事はどうでもいい。今度こそ本当に寝る……）。

（二C 民谷 嘉行）

美術部

美術部は人数が少ないですが、その分、自分の好きなことを自由にやっています。主な活動として、毎年ある文化祭に作品を展示するので、夏休みなんかは、その作業に取り掛かります。憧れの油絵をみなさんも描いてみませんか。コッを覚えて自分なりの芸術をつくりあげてみませんか。絵を見ることが好きな人は、今度は自分で描いてみてはいかがでしょう。私だって、絵なんか下手くそなのに部長だし、下手なりに一所懸命やっていますもの。結局はやる気ですね。あつ……人のことを言えた立場じゃないですが……笑。

（二C 庄司 愛美）



生物部

生物部は、普段は特にこれといった活動はしていませんが、夏休みには、合宿があります。合宿の行き先は、昨年までは主に三宅島だったようですが今年からは尾瀬が加わりました。三宅島では、島の観光ができるし、シュノーケリングもやるので熱帯系の魚やイカの群れと接することができます。尾瀬では、夏の暑さを避けて涼しい高山で快適に過ごせます。でも、結構歩くと、日差しが強いので日焼けします。今年から三宅島と尾瀬へ交互に行くみたいなので92年の夏季合宿は、三宅島へ行くと思います。

冬になれば、高尾山にムササビ観察に行きます。ムササビが飛んだのを見た時はすごいと思ったけれど、全てのムササビが飛び去った後は、夜の山ということもあって急に辺りが淋しくなります。今は主だった活動はしていませんが今年の一年生はいろいろとがんばってくれているみたいなので、来年はたぶん今よりずっと活発な部活動が行われると思います。また生物部は、先輩後輩の上下関係もないし、合宿などに行っても好きな時に時間があれば面白い物をする事ができるし、缶ジュースを何本でも飲んでいいしとにかく自由な部活動です。

(二C 小早川 良)

ESS

毎週月曜日にESSは活動しています。活動内容は主に英会話が中心ですが、洋画をみたりもします。

顧問の奥谷先生と、外人講師の美しく明るいナタリー・マイケル先生を中心に楽しく活動しています。ナタリー・マイケル先生は、年が近いので話も合うし、おもしろい先生です。「英会話」と言うと「しゃべられないし」と消極的になってしまう人が多いと思いますが、しゃべられなくても全然大丈夫ノはじめはその場にいるだけでもそのうちしゃべる気になってきます。

洋画の好きな人、洋楽の好きな人など、英語にちょっとでも興味のある人は、今すぐESSへノ

そうすれば、今日からあなたも国際人ノ

— ルース先生から一言 —

Ess is a great place to practise speaking English with friends. You don't need to speak English to join us...

I'll help you learn how! Please come.....

It will be fun.

Ruth

(二F 岩崎 みゆき)

クッキング部

私達クッキング部は、週一回食物室で活動しています。作るものは主に、お菓子類ですが、そればかりではありません。去年の文化祭では、バーラーをしました。メニューも、結構あって、クッキーなどは、文化祭の一週間くらい前から毎日焼き、それからアップル・パイ、ティラミス、などなど。当日は、給食室の大きな鍋で何十人分ものカレーを煮こんだり、パフエを作ったりと、いろいろなものを作りました。作るだけでなく、ウェイトレスもやり、お昼頃なんて、大繁盛でした。

クッキングというと、目立たないイメージがありますが、部員は皆、明るくて楽しい人ばかりです。最近では、いろいろと都合が悪くて、あんまり活動しなかったのですが、これからまた、活動しようと思っています。現在、部員は、一年から三年まで16人です。結構少ないので、多数の入学をお待ちしております。兼部でもOKよ。

もちろん、男子でも料理に興味のある人は大歓迎♥

この部は、週一回しか活動していないので、なにかとつぶれる日もあるけれど、料理に興味がある人、ぜひ、一階食物室まで見学に来てください。料理の苦手な人でも得意な人でも、料理の好きな人は、クッキング部へ!!

(二C 三段崎 友美)

アニメーション研究部

対談・テーマ「新入部員集め大作戦」

L・「あと10人ほしいよネ。どーやって釣るの?」

H・「お金で釣ろうか? お金ないってっ。うちは赤字だもんね。どーする 部長?」

L・「やっぱ表だってお金はまずいんじゃない? ここはひとつ、君の色香で。さあっすっぱり脱い。んがつつ。なぐることなからっ」

H・「はいはい、そんなことはどーでもいいから、うちの活動内容は?」

L・「そーあるか。うんつとネ。えつとね。好きなこと。」
H・「まあ...そうかもしれない...うん。でもうちはアニメーション研究部なんてついてるけど別に研究なんかやってないよね。」

L・「だからあ。うちのモットーが『真面目に遊ぶ』でしょ?」
H・「そうなんだ。誰が決めたの?」

L・「つ...つこんじやだめだよ。先輩に怒られる。(私が決めたなんて口が裂けたら言えない。)」

H・「はいはい。うちの部はイラストかいたり、マンガ読んだり、小説もかいたり、読んだり、いろんなことやってるから、みんな来てね。」

L・「すごいっ。まとまったじゃん。いやあ良かった。良かった。」

(二D 奥谷 和子)

合唱部

合唱部は毎週月曜日と木曜日の二日間、音楽室で活動しています。顧問は菊地先生で、いつも親身に御指導してくださいます。

年間を通しての校内の主な活動としては、入学式における校歌の紹介。体育館での校歌斉唱。文化祭での演奏発表などです。(校歌斉唱では、校歌のよさを知ってもらおうと一所懸命歌っています。)毎年、文化祭(輝松祭)では楽しい合唱組曲や、ミュージカル・映画音楽などバラエティーに富んだ選曲で、演奏発表をしています。今年の輝松祭では音楽科と共に、優秀賞という素晴らしい賞をいただきました。

校外の活動としては、他校との交流も盛んで、各学校(第二学区)の合唱部の人達と合同演奏をし、十一月の中旬に第二地区音楽会として、武蔵野音楽大学のベートーヴェンホール等に出演し、一月十五日には東京都高等学校文化祭音楽部門中央大会に、第二学区の合唱部でまとまって演奏します。昨年までは東京文化会館大ホールに出演していましたが、今年からは都の芸術劇場になりました。

毎回和やかで楽しく活動しています。歌が好きの人、歌ってみたい人と思っている人、どうぞ音楽室へいらしてください。

(三B 桑原 里佳)

卓球部

卓球部は、毎週月・水・金・土と給食棟二階の卓球場で活動しており、部員は小数(七名ほど)、ボールは15ダースという、部員と施設がもののみごとにくいちがった、楽しい(??)クラブです。

活動内容としては、フォア打ちに始まり、ショート、スマッシュ、三球目と、自分のやりたい練習ができ、土曜日は顧問の四家井先生が指導してくださいます。

部員は小数ですが、それなりの実力者もいるので、真面目に通えば、初心者でもすぐに上達します。

夏のクラブ合宿の時などは、OB・OGの方々が参加してくださり、現役の部員達と、楽しく、時には厳しい練習が始まります。そしてその日の練習の最後の夜には、OB・OGを含めた、花火大会が始まり、線香花火から打上げ花火まで様々な種類の花火で激的・感銘・やすらぎのひとつを部員一同で、楽しく、楽しく過ごすことになります。宿舎等でも部員の思わぬ一面が見られ、化けの皮をはがされた部員のたまり場となり、やっぱ宿舎最高!!といった気分になっちゃったりします。

同好会となりつつある卓球部ですが、少しでも興味のある方はぜひ入部してみてください。

合宿の時の楽しさだけは保証付きです。

(二A 佐藤 一朗)

男子バレーボール部

我々男子バレーボール部は、毎週月・水・金・土が体育館での練習で、練習内容も、バス・スリーマン・サブカット・スパイクなどをこく普通に毎週繰り返しこなしています。(だから、時々だらけてしまうのかも。)

本曜日も本来なら筋力トレーニングを行う日なのですが、うちの部員は相当筋力に自信があるらしく、ここ数ヶ月、誰一人として姿を見たものがない。(当然私も含めて。)とは言いつながらも時々日曜日に練習試合などを組んで、チーム強化を図っています。残念ながら今のところ、良い結果が出ているとは言えませんが、今後予想以上の結果が出せると期待しています。(そう思っているのは私だけだろうか。)まあそれはともかく、現在一、二年生合わせて十三人(うちマネージャー四人)と人数が少ないので、みなさんにぜひ入っていただきたいのです。

バレーボールは楽しい球技です。だから、腕が痛くなったり、体中あざだらけになる、ということは少しぐらいしかありません。我々は、前に書いたように、時々だらけてしまうこともあります。いざという時には、まとまるけじめのある人達の集まりです。まあ多少いい加減な部だなあと思った人にもいます。が、そのようなことは決してありませんので、興味のある人は見に来てください。

(二E 亀井 直)

女子バレーボール部

女子バレー部は、二年生が六人、一年生が十七人のクラブです。一年生が入ってきた当初は、三年生の先輩が指導してくれていたのですが、三年生から二年生に代わったばかりの頃は多人数なので、練習方法をいろいろ考えたり、場所と時間がないこともあって、すごく悩みました。一年生のうち半分以上が初心者で、二年生も半分が高校から始めたので、七月の終わりにくまでは基礎を中心につつと練習してきました。今は、チームワークと技術向上のために毎日練習しています。全員が、うまくなろうと思って来ているようなので、練習にも気合が見られます。練習試合も組める日は組んで行っています。練習は毎日なので、きついと思うこともあります。人数が多い分、楽しいです。一年生のかわいいマネージャーも、一人しかいなくて大変なのに、休まず出てきて部員の面倒をよく見てくれます。一人じゃ無理な仕事なので、新一年生には期待しています。顧問の高澤先生には、暇な時間を見つけて練習に出たいて、御指導を仰ぎます。先生も、今もまだバレーボールを続けているので、たまに一緒にプレーすることがあります。こうやって私達は、楽しくバレーをして、強いチームになり、更に一つでも試合に勝ち進めるように努力しています。

(二C 宗田 幸子)

軟式テニス部

軟式テニス部とは、いわゆる世間一般で「軟テ」と言われている部です。(だから、どーした。)

私達の部の特長としては、部員全員が、とにかく明るいということ、そして、ほとんどが、ボケてます。でも、そんな部員達でも、やる時は、とことん頑張ります。夏休みは、本当にこの部は軟テなんだろうかと、思うくらい。陸上部のように走っていません。月一泣きたい時はコートで泣けとーりが、びったり、はまってしまいうくらいな部です。とにかく部員一同、楽しく仲良く部活をしています。

しかし、大きな問題が一つあります。それは、男子部員が、いないということです。決して女の部では、ないので、「男」という逞ましい人材が欲しいのです。今の部に飽きた人、部活をしていない人、etc.:。ぜひぜひ、軟テにいらしてください。そうしたら、きっと女の子に、絶対に、もてるから!!

毎週、月火木金土、に活動しています。とても愛しい、「Boys and Girls」見学に来てください。

PSーOBは大変かつこよく、OGは大変美しく、大変きまえの良いリッチな方々がそろっていて、親切に指導してくれるので、初心者の方でも半年で一人前の軟テプレイヤーに大変身!!なのです。

(二A 内河 聡子)

バドミントン部

うちの部は、ラケットとシャトル(いわゆる羽根)を使つた「バドミントン」というスポーツを、楽しんでいる部活です。皆さんは「たかがバドミントン」といつてなめてかかるかもしれませんが、これがけっこう本格的にやるときついんです。でも反対に、うまくなるとすごくおもしろいです。そのおもしろさに取り付かれて(?)、僕達、私達は、今まで練習に励んできました。そういう部員達とは、かく先輩後輩の關係がほとんどないに等しく、とても仲がいい。(と私は思うけど...)。しかし、出席率が悪いので困ってます。(みんな出ようね。)

それでは、活動日、場所、内容を教えますね。まず活動日は火・木・金の週三回、場所は体育館の舞台側です。覚えましたが?次に内容ですが、これは入部してくれたら教えてあげます。でもちょっとだけ紹介すると、フットワークや基礎打ち、ノックやゲーム(といってもわからない人もいると思うけど)などを行っています。シャトルを打つ、特にスマッシュやブッシュを思いっきり打つのは、とてもいいストレス解消になります。それから、毎週月曜日には、体力づくりのため筋トレをしています。少しでも、ほんの少しでも興味を持った人は入部しましょうね。やる気のある人なら、初心者でも経験者でも大丈夫!!

部員一同、お待ちしております。(二A 赤瀬 香奈子)

陸上部

私達陸上部は、週に四日間、火・木・土を活動日として元気に走っています。走るといつてもただひたすら走ればいいというわけではありません。「走る」にもいろいろあるわけで、短距離、中距離、長距離とそれぞれあります。さらにそれぞれにはそれぞれなりのテクニクというものがあり、その辺りも練習の中でしだいに身につく。たまには先輩やOBも来てくれて指導したりもしてくれるし、それから、うちは走るだけではなく、跳んだり投げたりもします。僕たちの代では跳び(走高跳)に関して超強い方がおりまして、支部予選を通過して都大会に出場した強者もいます。ところで他の部員はというと、短、中、長、フィールドと各種目に選手はいますが、たいした成績の持ち主はおりません。つまり、超弱いのです。まあ、記録はどうあれ、自己との競いなのです。何よりも陸上に興味があって、走るのが好きでやっているのだからそれでもいいではありませんか。

練習は、マジにやればキツイし、夏休みには合宿もあつたりもしちゃうので、何よりもヤル気本意のキミ(アナタ)に入ってもらいたいノ

(二B 渡辺 学)

ソフトボール部

私たちのソフトボール部には、恥ずかしながら一年生の女子の部員がいません。活動は、月・水・金・土です。(「えっ。活動してたの?」なんて言っている人は放課後に校庭をよく見てください。校庭の隅っこで道端に咲いているかわいいたんぽぽのようにいじらしく、一所懸命に練習をしていることでしょう。)練習は厳しくなく(ときどき西田環大先生が来てくれて、ちょっと厳しくなったりすることもあります)、とても楽しい部活です。

これを読んでいるその君、今入ればレギュラー間違いなしです。ソフトボールに興味のある、ない関係なく、ちよつとやってみたいなと思つたら、すぐに入部することをお勧めします。入つて後悔しないことを保障します。

Let's play softball with us.

(二B 汲田 彰子)



女子バスケットボール部

女子バスケットボール部といっても、まあ、ほとんどは男バスと一緒に活動しています。活動日は、月・火・水・土で、木はたまに外練。部員数は、一年生六人。二年生六人で、けっこう少ないです。練習内容は、ランニングシュート、ツーマン、スリーメン、一対一、三対三、五対五という感じです。夏練は、ハッキリ言っつきついで、みんな声を出して励まし合い、それをのり越えるからこそ、友情が深まるのです。そんなだから、とりあえずみんな仲が良い。先輩から後輩までみんな友達。こーいう、アットホームな部活です。変な奴もけっこういるけど、みんなカワイイし♥(どっからかやじが飛んできそうだが...)。

こんな私たち、めざすは三部!! 去年は上がれなかったのだが、今年こそは!! と気合をいれて頑張っています。時には厳しく、時には楽しくPLAYできるみんなと、この活動が、私は好きです。皆さんも私達と一緒にバスケットをやってみませんか? 初心者の人、大歓迎です。ついていけそうもない...なんて言わずに、やってみましょう。バスケットを見るのは好きだけど自分がやるのは...と思っている人ノマネージャーも募集していますよ。

(二F 林 智加子)

ダンス同好会

私たちはダンスに命をかけているといえバウソになっちゃう超お茶目集団です。ところがあなたは御覧になりましたか? あっそう、見なかった。そんなあなたは太正解。あれは失敗だったの。今度は今度こそは(繰り返しの技巧により強調性を高める。)うまくやっちゃおうかな。(この時は人差し指を口にくわえている。)なんてね。(薬師丸ひろ子調、玉置浩二とがんばれ。)今後はダンス甲子園に出ちゃったりして。え? もう終わっちゃったの? えーじゃあどーしよーかなあ。あっそうだ! こーしよう。あなたの記念日にダンスをしてあげよう。何でもこい。誕生日でも実際一周年記念でもじーちゃんばーちゃんの結婚記念日でも。よろしくね。ではみなさんが待ちに待っていたメンバーの紹介である。我々がリーダーのS・Sさんは一言上手いところが彼はてめーの上手さにうめばれて、すぐ予定を変えて、練習を止めてしまう。そして、クォーターであるN・Sさん。彼は手抜きダンサー。N・S直せ。そして代田のM・Sさん。インシヤルが危ない彼はZOOのLUKEのまねをしているが、インペリアルの日出郎、あつまちがえたミッロー君に似ている。そして短髪でワイルドなK・Tさん。もって練習に出る。つぎにこの作者F・K。あとはその他百名。ヨロシク!!

(一A 川原井 太)

水泳部

活動は競泳と水球をやっています。

競泳は各自メニューを立て、それに従って練習しています。これなら泳げない人も自分のペースで頑張れる。みんなが教え合うから一夏でかなり泳げるようになります。

だから自分の目標を持って努力する人大歓迎。大会にも出場します。自己ベストをねらってスタート台に立った時の緊張は忘れられません。

チームワークを大切にする人は「水球」。

「水球ハンドボール」って理解できるかな。五分間を四セット行います。各五分間は全力で泳ぎ続けボールを追います。加えて水深二m。三回あるうち休憩は各九十秒。かなりハードだけどシュートが決まった時の喜びは最高だし、練習も楽しんでやっています。協力的で熱心な人大歓迎。

部員でプールを掃除した後、シーズンとなります。プールサイドには冷蔵庫や扇風機もそろっていて快適です。冬は筋力トレーニングをするようにはしています。

まめにミーティングは開き、練習日を決めたり意見を出し合ったりしています。

卒業した先輩を含め、学年を通して全員がとっても仲良しな部です。入部待ってます。

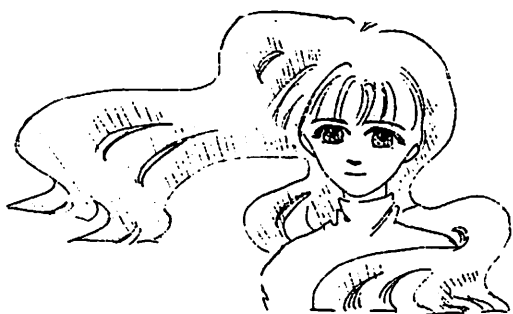
(二A 小野澤 みゆき)

★おことわり★

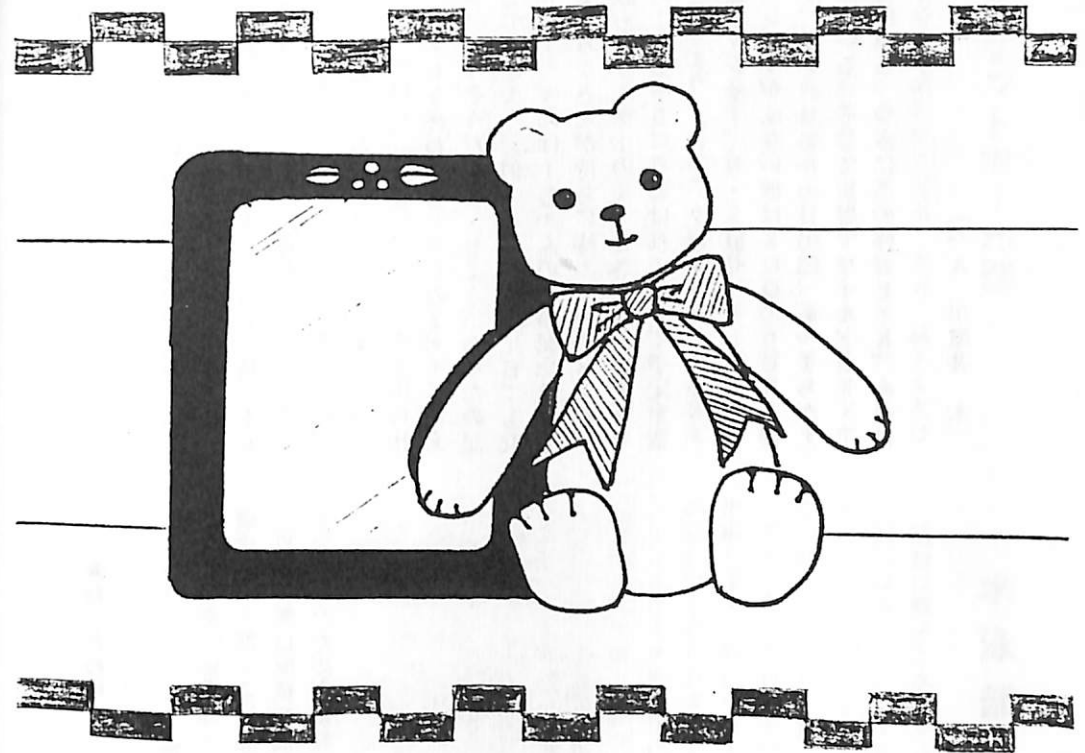
プラスバンド部・物理部・軽音同好会・ラグビー部・サッカー部・野球部・男子バスケットボール部・剣道部・硬式テニス部・柔道部

以上の部は原稿を依頼したのですが、締め切りに間に合わなかったため、掲載することができませんでした。

生徒会誌編集委



行事報告



入学式

一九九一年（平成三）年四月に新しい松高一年生が誕生して、もう約一年たちました。

入学式当日は、皆、だれもが緊張していましたが、すぐクラスになじんでいったようです。

今の松高一年生はとても平和です。

ところで皆さんにお詫びがあります。「アンケート」を採ったのにもかかわらず、ル・クール委員のバカ者約一名が集計用紙をなくしてしまったのです。アンケートを一部しか掲載することができなくて本当にごめんなさい。

（文・画 — A 山東 隆博）



- ・松高の制服…50人
- ・中学の制服…31人
- ・私服……………7人

〈BOYS & GIRLS〉

- ・松高の制服……………20人
- ・中学の制服……………22人
- ・私服
 - 紺ブレ……………18人
 - スカート
 - （チェック…18人
 - 紺……………4人
 - キュロット…4人
 - ワンピース…1人



（画・一 E 羽生 良香）

アンケート結果

1. 入学式の感想を漢字・文字で書いてください。

苦		
1 12人		
眠	楽	
2 11人	2 11人	

以下——

- ・疲……………8人
- ・喜……………6人
- ・良……………6人
- ・静……………5人
- ・暇……………5人
- ・始……………3人
- ・嬉……………2人

その他——

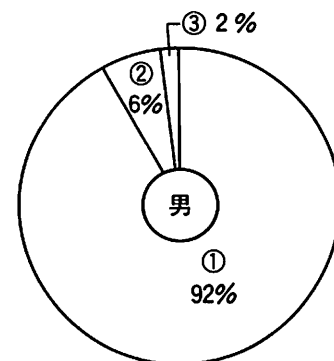
- 騒・変・嫌・忍・雑・緊
- 華・白・春・入・式・驚
- 真・長・美・初・寿・凸
- ……………etc

2. 入学式の服装を具体的に表現してください。

雨の紅葉台

平成三年五月九日、今にも雨が降り出しそうな、暗い空の下、重い荷物を担ぎ、果たして、飯にありつけるかどうか、不安と期待に胸を膨らませながら、二百七十人の戦士達は、バスに乗り込んだ！ かくして焼きそば e t c との戦いの火ぶたは切って落とされた……。

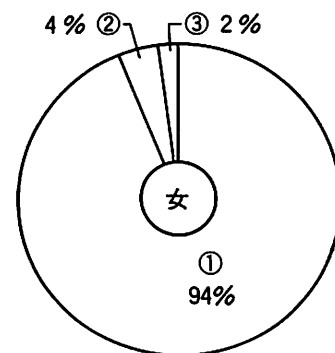
Q. 料理の出来栄はどうでしたか？



① おいしかった
② おいしくなかった
③ 無回答

Q. お菓子はどんなものを持って行きましたか？

・ガム ・チョコ ・カルピス ・ヨーグルト
・アメ ・ラムネ ・ポッキー ・ブリッツ
・パン ・もち(?) ・メントス ・クッキー
・コアラのマーチ ・ポテトチップス e t c :



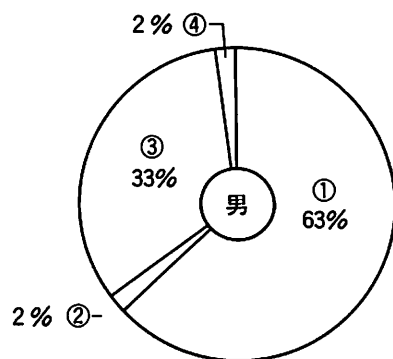
① おいしかった
② おいしくなかった
③ 無回答

Q. バスの中では、何をしましたか？

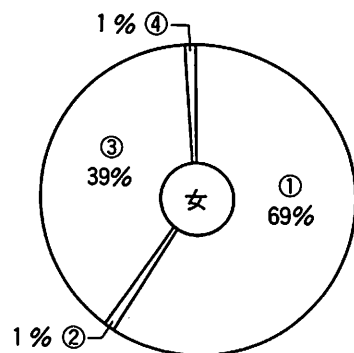
・ビンゴ ・トランプ ・U N O
・昼寝 ・カラオケ ・ゲームボーイ
・トーク ・将棋 ・ウォークマンを聴いていた

各クラス、モリモリに盛り上がり、バスの中での一時を楽しく過ごしたようですね。

Q. 遠足はどうでしたか？



① おもしろかった
② おもしろくなかった
③ どちらでもない
④ もう行きたくない



① おもしろかった
② おもしろくなかった
③ どちらでもない
④ もう行きたくない

高校生活で最初の集団行動。春のやわらかな雨もきっとみなさんの思い出の一ページに残ったことでしょう。

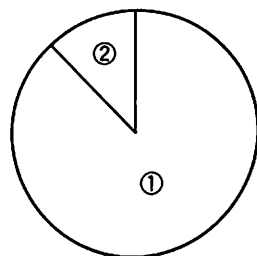
— C 竹田 恵
— B 辻田 幸代
— F 小牟田真弓

二年生の遠足

五月九日、私達二年生は、「下町見学」として上野や浅草などの下町に行ってきました。

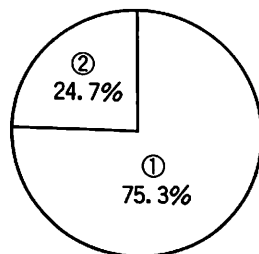
今回の遠足では、修学旅行の準備ということもあり、各班ごとに事前から自分達のコースを決めての自由行動となっており、それぞれにいろいろな思い出が心に残ったことと思います。次は、後で二年生の皆さんに答えてもらったアンケートの集計結果です。

Q. 遠足は楽しめましたか？



① 楽しかった
② つまらなかった

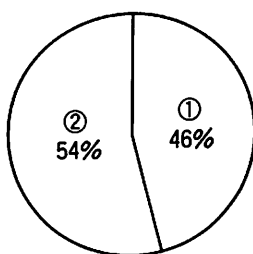
Q. 班の人と仲良くやっていけましたか？



① バッチリ
② ダメ

・バッチリという人の中には、友人の交際範囲が広がったりした人もいるんじゃないかと思われ、良かったんじゃないかと思います。

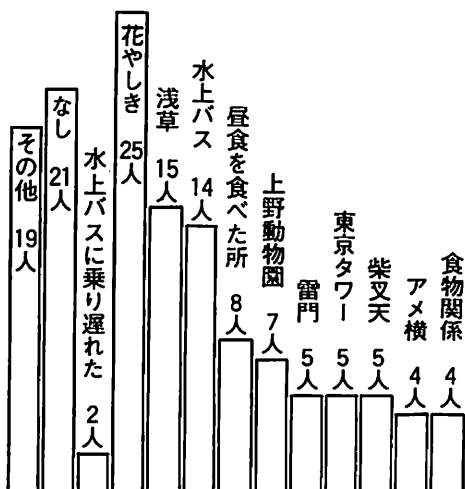
Q. 予定通りに行動できましたか？



① うまくいった
② いかなかった

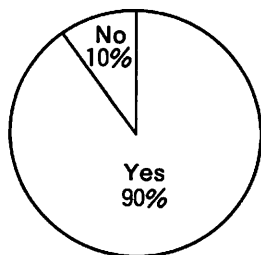
・予定通り班行動をとった班が、これだけいたとは驚きました。なんて言ったら失礼かな？

Q. 一番印象に残っている場所はどこですか？



・他にも、アメ横のマクドナルド横の魚屋・シェーキーズ(?)・人形焼が甘かった、等がありました。

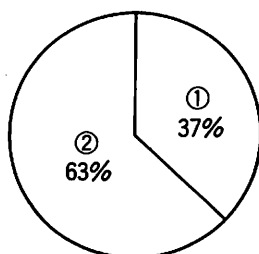
Q. 乗物でのマナーはきちんと守れましたか？



(花やしきなども含む)

・皆さん乗物の中では静かなようですね。さすが松高生！
(※10%の人々を除く)

Q. もう一回行きたいと思いましたか？



① Yes
② No

・行きたくない人達がとても多かったです。班のメンバーが自由に決められるならば行きたい、というコメントもありました。

出席番号順は悲しいものがありますよね！。

二A 杉本 真義 二B 神田 裕美子
二C 宮腰 三穂 二C 小早川 良
二F 磯部 喜美子

東京デイズニールランド

三年生

最後の遠足

高校生活最後の遠足は、平凡な東京デイズニールランドでした。平凡とはいっても、やっぱり思い出に残るもの。みんなそれぞれ楽しんだことでしょう。

天気といえば、もう最悪。めがねをかけている私にとつて、降っているか降っていないかぐらいの雨は、うつつうしくて、いやでした。

人気のアトラクションは、長蛇の列。少なくとも、15分は並びます。うんざりかなあと思っていたけど、やっぱり友人同志の話題は尽きることなく、あつという間に過ぎた一日。ジェットコースターが苦手だった私も、いつの間にか、自ら、「もう一回乗ろう!」と、ビックサンダーマウンテン三回乗っていた。

いろんな形で、きつとみんなの思い出になった遠足。やっぱり、東京デイズニールランドで良かったと思います。ああ、おもしろかった。

教訓・東京デイズニールランドの手提げ袋は、一人になると、穴があつたら入りたい気持ち。

(三E 余湖 真美子)

(三A 諏訪 旅人)

体育祭の結果

今年の体育祭の優勝カップは、青団の手に渡った。青団は昨年三位で無念の涙を吞んでいたために、今年の意気込みは昨年とは一味違っていたように思えました。特に後半のリレーのあたりから徐々に白組に迫っていき、涙の逆転優勝となったわけです。

各競技の結果

女子100メートル走

1位	一A	野村	13秒08
2位	一C	鈴木	13秒18
3位	一D	田川	13秒20

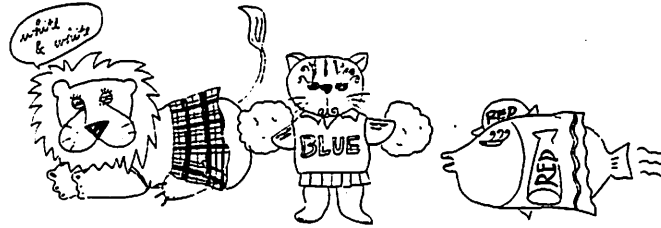
男子100メートル走

1位	三B	芦沢	11秒14
2位	三E	新屋	11秒22
3位	二E	橋本	11秒28

長距離走 女子800メートル

1位	二B	世利	3分02秒66
2位	三F	高橋	3分04秒37
3位	二A	小野澤	3分09秒71

Field Day's Uniform 91.



高校生活最後の遠足は、朝からとても風の強い日にデイズニールランドで行われました。三年生の遠足がデイズニールランドという学校は多いようですが、皆楽しみにしていたようでした。

集合時間が割と早かった為か遅刻者が相次ぎ、予定より大幅に遅れて入場した時は、もう人の山になってました。それにしても日本人は行列がお好きのようで、混むとかっていてもこれだけの人が集まるのだから不思議なものだと思いつつ、自分もそれに加わりました。行列と言え、思った通り、スペースマウンテン・ビックサンダーマウンテン・スターツアーズなどが一番人気でした。ただ、自分達は12・13人のグループで行動していたのですが、カメラを貸り切ったり、シンデレラ城ミステリーツアーの御一行様の大部分を占めて騒いだりと、あまり並ばずに楽しむことを知ってしまった。

天気はというと、先ほども書いたように風が強く、また雨も途中で降ったりとあまり良くありませんでしたが、各々満足していたようでした。たまには、朝から晩まで足が棒になるまで遊び回ることもいいと思いました。

長距離走 男子1500メートル

1位	二B	谷口	4分49秒26
2位	一B	佐藤	4分55秒46
3位	二F	古賀	4分58秒43

走り高跳び 女子

1位	三C	中村	1m30cm
2位	三E	後藤	1m25cm
3位	二E	林	1m25cm

走り高跳び 男子

1位	二E	菅沼	1m80cm
2位	三B	芦沢	1m75cm
3位	三D	鈴木	1m65cm

走り幅跳び 女子

1位	一C	牛田	3m91cm
2位	三F	永山	3m80cm
3位	二D	塩手	3m70cm

走り幅跳び 男子

1位	三D	青木	5m43cm
2位	三C	鈴木	5m37cm
3位	三D	今井	5m08cm

ハンドボール 女子	
1位	二―F 進藤 26 m 30 cm
2位	二―D 熊谷 25 〃 50 〃
3位	三―F 茂手木 25 〃 00 〃

ハンドボール 男子	
1位	二―D 豊田 45 m 50 cm
2位	三―C 斎藤 41 〃 60 〃
3位	一―B 巴山 41 〃 50 〃

女子400メートルリレー

1位	三―C 1分04秒47
2位	二―B 1 〃 04 〃 90
3位	二―F 1 〃 04 〃 97

スウェーデンリレー

1位	二―D 2分24秒08
2位	二―F 2 〃 29 〃 13
3位	一―B 2 〃 29 〃 40

全員リレー

			1年	2年	3年
1位	一―B	二―B	三―E		
2位	一―A	二―E	三―B		
3位	一―E	二―F	三―A		

青組応援団

(青組優勝バンザイノ遂に勝利の女神は我等青組に微笑んだ。最後の最後の土壇場で奇跡の大逆転ノ 青組の全員が夢にまで見た「優勝」の二文字。その夢が現実となった瞬間、体の震えが止まらなかったのは、僕だけではないでしょう。昨年の屈辱から、はや一年、今年の涙はうれし涙だった……。

平成三年、五月十九日(日)、日本晴れ。この日の感動は、心の中に焼き付いて、永久に剝がれることは無いでしょう。青の団長になったことを、心から誇りに思います。最後に一言、青組のみんな、ありがとう……。

(副団長 三B 田代 淳子)

私にとっても、青組のみんなにとっても、とても良い思い出になったと思います。昨年の事もあったし、優勝したいとは思っていたけれど、まさか本当に優勝できるとは思いませんでした。体育祭までいろいろ用意、練習など大変だったけど、やはり、ユニホームも声も応援もすべて青組応援団が一番だったと思っています。青組の皆さんごくろうさま、来年も頑張ってください。

混合リレー

			1年	2年	3年
1位	一―B	二―A	三―D		
2位	一―A	二―B	三―E		
3位	一―E	二―F	三―A		

というような結果になりました。名前が載った人も載らなかった人も、また来年も頑張りました。

二―A	森 千代子
二―E	只松 彩
二―E	田中 まゆみ

体育祭について

私は、一、二年生と応援団に入っていました。もちろん三年でもやるつもりです。よく応援団員だけで盛り上がっていると聞かれますが、それは事実で団員は体育祭を楽しみなおかつ勝ちたいという気持ちが高いのです。体育祭前の練習はかなりきついけど、最高の思い出ができるんだからそれくらい我慢します。「体育祭なんてくだらない」と思っている人は、そんな気持ちを捨ててしまっ、楽しく勝っている人は、そんな気持ちを捨ててください。そのくらい欲張ってもバチは当たらないと思いますよ。

(二D 梅田 恵)

赤組応援団

(応援団長 三F 佐藤 晋)

団長には、なりたくなかったけど仕方なくやった。やってみたら、けっこう調子良かった。でも、他の団長達みたくかっこ良く決められないで、先頭切ってバカやってた。そんな団長でも団員みんなが、しっかりやってくれたから本番で引き締まった。結果は大敗だったけど、自分なりに納得だったので感動した。来年は、今年の団長なんか比較にならないヤツが団長だから、勝ちほらった。

(副団長 三E 三木 陽子)

赤組の副団長は、はじめ違う人がなる予定だったので、いろいろめめました。そして私になることになりましたが急なことでは何をすればよいのか分からず、ただ時間が経つばかりで本当に、頼りない副団長だったと思います。でも、私は自分なりに頑張ったつもりだし、よい経験をさせてもらったと思っています。

★おことわり★

体育祭記事中の白団の紹介文が手違い(こちらに原稿が届かずノ)により、掲載することができませんでした。

生徒会誌編集委

文化祭

- 一 A 「世にも奇妙な物語」
 B 「二人はいつまでも…」
 C 童話のパロディ(シンデレラ)
 D 「Can't stand the my heart touch.」
 E 「緋色の研究」シャーロック・ホームズ
 F 「大阪ラブストーリー」
- 二 A 教室が海
 B ダンス後楽園
 C 「リトル・マーメイド」
 D 河村(は)のGameの館
 E ジャングル迷路
 F クイズダービー
- 三 A 松原 ザ☆ムービー
 B かき氷とあんみつ処
 C 的屋もどき
 D おもちつき大会
 E フルーツバーラー
 F お茶漬・焼そば屋

劇

演劇部 「ノクターン」
 演劇集団 N A P C A T S
 「GIRLHOOD—少女時代」

展示

写真部 写真展示
 美術部 パズル・油絵・粘土の展示
 天文部 プラネタリウム
 華道部 活け花の展示
 物理部 部及び個人の作品展示
 アニ研 アニメ上映・イラスト・セル画展示
 美術科 授業で制作した作品展示
 書道科 創作・展示
 整備委員会 正門ゲート作成
 合唱部 組曲などの合唱
 音楽科 合唱
 吹奏楽部 器楽演奏
 軽音楽部 バンド演奏
 AV 同好会 映画上映
 段差ず ダンス発表
 図書委員会 古本販売
 保健委員会 血圧測定

一年A組文化祭!

我々一年A組の「世にも奇妙な物語」は、一応成功したということにしておこう。しかしフジテレビの許可なしでやったのはまずかったかもしれません。

とにかく劇の準備に本格的に取り組み始めたのが文化祭の一週間前前で、道具も車とか作る予定だったのが結局銀行のキャッシュコーナーしか作れなかった。そして文化祭前日、体育館をとった時間が長過ぎて三十分程余ってしまった、二本立てにそのパロディ版二本を加えて「世にも奇妙な物語四本立て」となったのである。

当日………一本目の「石田部長代理の災難」は、代理が部長のポストがとれそうな時に彼がサイフ泥棒の犯人になってしまう話。最後まで真犯人がわからないところが一応奇妙である。二本目の「遅すぎた恋人」はひどかった。ヒロインの子供が車にひかれる時も車がないので運転手の子供の上を踏んでいったし、恋人も何も出てこないのになぜ「遅すぎた恋人」なのか疑問を呼んだ伝説の作品である。台本を書いてくれた山東君に感謝したいと思う。あとパロディ版はかなりうけたと思う。でも体育館だったので聞きとりにくかったと思う。

とにかくお客さんも一応入ったし、良かったと思う。A組の皆さん、ごくろうさまでした。

(一A 矢内原 篤史・斎藤 豪)

二人はいつまでも…

「たくや、私と一緒に逃げて。」
 「えっ」

「私、たくやを愛してる。たくやも私を愛してるなら一緒ににげて…」

「わかった。一緒ににげよう。」

(キスするなりなんなりしたければこのシーンです。)

「茶坊主っ茶番はそこまでだっ!」

「ババァハハッ…」

「もう笑うなよォー、バカー」

「だって、あきくんがパンダみたいなんだもん。」

「ヘラヘラすんなよあきくん!」

「そっだよアキ!」

「なめんな安喜!」

「殺すぞあき!」

「しっかりしろ安喜!」

「もーアキ!」

「ごごごめん。」

「もう一回、今のシーンからねエ。」

これが「二人はいつまでも」の練習の一コマでした。

(一B 堤 水緒)

一年C組の文化祭

うちのクラスが、本格的に活動を開始したのは、なんと文化祭をやる週だったのです。

なししろ、限りある時間で、一年C組の出し物を完成させなくてはいけないので、みんな一所懸命頑張っていました。そのせいか、クラスが一つになったように、みんなで力を合わせてやることができました。

劇に出る人は、必死にセリフを覚え、そのうえ、当日は、朝早く来て、リハーサルをしていました。

裏方の人達も、それぞれが工夫を凝らし、すばらしい舞台セットを作りあげていました。

クラスの一人一人が、一つの目的に向かって、一所懸命頑張っていました。

そしてとうとう、文化祭当日。第一回目の劇がはじまりました。劇に出てない人も客席に入り、「うまくいくか?」とドキドキしながら、見守っていました。

だがしかし、最終公演では、演じている方も、見ている方も、楽しめるような劇にできあがっていました。

そして、なんと、うちのクラスは、賞を取ってしまったのです。これも、みんなが力を合わせて頑張った成果でしょう。とても良い一年C組の文化祭でした。

(一C 竹田 恵)

一年D組の文化祭

私達のクラスでは“can't stand the my hear touch”という学園物語の劇をやりました。脚本はうちのクラスの子が書いてくれました。夏休みに入り何回か集まろうとしました。人数が集まらず、最悪の時は三、四人でした。九月第一週目。もうそろそろ本気でやらなきゃ出来上がらないと心配していても、まだまだみんな受け身だし、自分は関係ないと思っただけでした。二週目に入りました。そうしたらみんなだんだん積極的にやってくれるようになりました。ポスターや飾り付けもやってくれたり。あつそれやつくよ”とか、何かやる事があつたら言つて”と。もうこのクラスまともじゃない、と思つていたのがウソみたいにみんな協力してくれました。前々日や前日、一幕、一幕は良くとまつてきたけれど、通しては一回もやつていなく、何分かかるかも分からず、まだまだ心配でした。当日の朝、早くきて掃除をしてくれる子や壊れてしまった所を直してくれたりやってくれました。反応はそれぞれでしたが、始めから終りまで自分達で作り上げ、クラスがまとも、いろいろあつたけれどそれぞれに良かったと思います。

(一D 金田 麻希子)

一Eの文化祭

「シャーロックホームズ・緋色の研究」何とも堂々としたタイトルである。この劇を決定したのは、一学期のことである。「銭形平次」「フランダーズの猿」「さるかに合戦」などが候補として出た。一応まじめな話を選んだらしいが、これがこのクラスにとって裏目に出る結果となった。危惧したが、他に選択の余地はなかった。

その後、一同怠けまわって前日まで、何もせず、一日目は「本日休演」。セットができていなかった。急造による手抜きが祟って、一回セットが崩壊しかかった。大事には至らなかったが貧乏くさが加わった。

二日目、「一E休憩所案」などが出たが、なんとか一回公演した。予想に反して大量の入場者があった。キャストはあわてた。便所に二つ扉が付いたような控室は、舞台から一刻も早く隠れていたキャストでパンク状態となった。あの熱気は、スポットライトのせいだけではなかった。慌てていて後から気づいたのだが、一場面抜けていたのである。

推理劇など高級なものは企画倒れが関の山だということを知ったのであった。

(一E 光安 潤磨)

F組の文化祭

たしか、台本を作りはじめたのが6月の末…。

なのにすべてできたのが14日(当日)という大混乱の末にわれらがF組の演劇「大阪ラブストーリー」は、無事幕をとじた。もしも、人が来なかったらどうしよう…”という大きな不安を抱えて当日を迎えたが、何をまちがったのか席はがら空きどころか二日続けて満席だった。これはきつとF組の努力のたまものにちがいない。決してクイラーのおかげだと思いたくない。

うちの「大阪ラブストーリー」の見所はやっぱ、劇に何の関係もない「ヤクザ」や「あたり屋」などのエキストラ(とはいえないかもしれない。)と、すばらしい演技力で観客を泣かせてしまった役者達だと思う。彼らは毎日くるつたように練習にはげんでいた(?)。そうノソして見逃してはならなかったのがうちの自慢の道具達だと思う。時間がなくて急いで作りあげた作品の数々…。

これは大・小道具の人達の血と汗と涙の結晶だと思う。背景・橋・噴水はまるで本物のようだった(?)。

とにかく、観客からどう思われていようと必死に頑張ったF組一同にとって「大阪ラブストーリー」は大成功だったと思いたい。

(一F 岡田 智子)

教室が海

わがクラスはその名の通り海をモチーフとした立体迷路を作りました。立体というえらく手間のかかる作業に加え段ボール一枚一枚に青いビニールを貼る作業などこの企画に暗雲がたちこめ始めたのが文化祭の前日でした。みんな一所懸命作業しているにもかかわらず全く完成の気配も感じられないまま、みんないらしだして、感情的になつてしまった事もありましたが早朝登校などの苦勞が実つて、やつと完成。この時の喜びは予想以上に大きいものでした。通気口が入口という超強引な企画のせいで、図体の細かい人は入るのも出るのも苦勞したと思います。しかも中もめちゃ狭くて、外に「せまくて出られないノ助けて」という悲痛な叫びを何度も耳にしたのにほったらかしにしたのはこの場を借りて謝ります。ゴメン♥でも強烈な呼びこみやド派手なくみデザインのクラスTシャツのおかげで挑戦者もかなりいて、公開も終わる頃にはもはや迷路とは言い難いものとなっていました。文化祭を通じて私達が得たものは莫大なごみの山ではなく、楽しい思い出です。今まであまり団結力がなかったA組ですが、実は影の実力者が多いことに驚きました。もともと優秀で個性派揃いのA組は来年こそ今年以上に団結して賞を取りたいと思います。これからもA組をかわいがってね♥

(二A 松下 真知子)

リトル・マーメイド

我が二Cは本格派(自称)の劇、「リトル・マーメイド」を上演致しました。

台本を作ることが思っていたより難しかったです。しかし、やりがいがあり、力が入りました。一作目の台本は、話の流れを重視したために面白みのない短いものでした。しかし、劇として面白みのある作品にしたかったので二作目にとりかかりました。一作目に肉をつければ良いと思つたのですが、一から書き直し、言葉を吟味しました。「長すぎたかな。」と思つていても実際読み合わせてみると、それほどでもないのです。音楽は「ディズニー」のものを使いました。多くの振りは、練習をしながら考えました。教室をいかに広く、美しく観せるかも、難所の一つでした。役者は、すぐに台詞を覚え積極的に練習に出てくれました。衣装も大道具も手が足りないにもかかわらず、すばらしい物を作ってくれました。衣装をまとうと本当に役にはまるのです。「馬子にも衣装」(笑)。一部の生徒は、自分の責任を果たすために、夜遅くまで残りました。こうしてできた二Cの「リトル・マーメイド」は、とても満足のできる、出来だったと思います。協力してくださった先生や二Cの皆、そして観に来てくださった方がた、他多くの人に心から感謝します。

(二C 小池 恒平)

ダンス後楽園(二一B)

最初、ダンスを人前で踊るということに抵抗を感じていましたが、足にマメをつくりながら練習をしているうちにだんだんマジになってきて、当日成功した時には感動モノでした。(渡辺)

最初やる気がない奴が約一名いたけど、自分が一番うまいと知った彼はダンスに燃え始めたので教訓・ダンスはタッキーを変えろということ...(②)

ダンスをやるというのは前から知っていたけど、うちのチームが練習し始めたのは三日前からだった。そのわりにはけっこうよくやった。(山本)

山本君は三日前からの練習だけど、僕は夏休みから激しい練習をした。(半ウソ)。ダンスが完成したのが、当日の踊る一時間前。すごすぎる。宮藤様々ですね。(武井)

このようにみんな文化祭をきっかけに一つになれたような気がする。前々日は公園で夜遅くまで練習し、やる気は高まっていた。そして当日、やる気は頂点に達し、反響も呼び大成功をおさめたのであった。そして文化祭が幕を閉じていつまでも興奮は覚めやまなかった...

二年D組 文化祭

私達の合言葉は言わずと知れた「Let's Limbo」である。これは「Limbo」までの長い道のりを進んで行った若者達の物語なのである。

春樹(仮名)は、あることに憤慨していた。しかしそのやり場のない怒りを胸の内にしまっていた春樹は、今や爆発寸前の打ち上げ花火いや発射寸前のパトリオットミサイルと言っても過言ではなかった。しかしそんな春樹の怒りをしずめられる人物が存在したのである。言わずと先が読めてしまったであろう。級友である。級友の今までは違ったやけに協力的な態度に春樹は恐いとさえ感じずにはいられなかった。

「アイツラハ ナニカ タクランデイルニ チガイナイ」と春樹は思った。事実、今級友と呼ばれた人間は何かを企みつつあった。お互い求め探しあてようとする「Limbo」という五つの文字に阿極から吸い寄せられていようとは、いったい誰が気付いたであろう。しかし時がたつにつれてそれは少しずつ赤道直下で一つになろうとしていた。そして全ての人間はその一瞬を忘れないだろう。今、春樹は大成功を収めている夢を見ているにちがいない。

この物語はノンフィクションであります、実際に登場する人物、団体等は一切関係ありません。

(二D 千葉 洋美)

ジャングル迷路

本当によく頑張ったなと思います。他のクラスもいろいろ大変だったと思いますが、普段使っている教室を迷路にするには、たくさん材料と労力が必要なので、いろいろ苦労が絶えませんでした。

まず、教室の至る所を測り迷路を考えます。次に材料を集めるのですが、迷路の壁ほとんど全部をダンボールにしたので、膨大な量運びました。学校近辺のダンボールを全部集めてしまったと思うぐらいすごい量でした。迷路を組み立てることができるのは前日だけなので、必死になって取り組みました。でも、壁に穴をあけたりテープを貼ることは禁止されていたので、弱いダンボールの壁を立たすのには本当に苦労しました。でも、みんなが一所懸命頑張ったので、一日でいつもの教室がジャングルになり、迷路もほぼ完成することができました。(完全に出来上がったのは一日目の午前ですが)前日が私達にとつての文化祭だったように思います。

確かに、大変なわりには盛り上がりがないし、みんなからは青くさいとか、虫に刺されたなどと言われましたが、小生部門で優勝できたので満足です。ジャングル迷路に遊びに来て、一票入れてくれたちびっ子君、本当にありがとうございます。それから二―Eの皆さん御苦労様でした。来年もまた頑張ろうね。

(二E 川井 比呂子)

全員が勝利者

私達二―Fはクイズダービーをやると決まった時点で、十日強位しか残されていなかった。準備がスタートした。本当に裏方の人達の頑張りようはすくありがたかった。演出側から出る様々な注文にも、完全と云っていいほど応えてくれた。そして本番が近づいてきた。

本番前日通しのリハーサルを行った。しかしまだスミーズさに欠けていた。ぎこちないのである。明日大丈夫かなあという声も出ていた。

本番の日私達は七時にきてリハーサルをした。何度かやってこれない所もあったのだが、終わった時にはたくさんの方が拍手をしてくれた。そしてその後、私達のクイズダービーがBグループの最優秀賞をもらった。もらえるかどうか全くわからなかっただけに、喜びもまた一段と大きかった。その賞状は今でも大事に飾っている。

最後に。この賞状をもらうまでのいろいろな過程はみんなの心にいつまでもいい思い出として残るだろう。

(二F 板倉 正佳)

松原・ザ・ムービー

みんなも知ってると思うけど、我が三年A組は超大人気。泣く子も黙る程とまで好評だった映画をそろえ、本校初、液晶を扱った映画館。これを輝松祭の場を借りて臨時開館することに決定し、無事(?)成功させました。

今考えると無謀でしたが、あの時は精一杯考えたものなんです。あの大画面のことです。あれは普段つかう机の上にロッカーを載せ、カーテンを何となくにかけた……という何とも危険な代物でした。そこで我がクラス自慢の担任、一杉先生はよほど心配なさっていたのでしょうか、皆が楽しそうに昼食へ向かうと、先生はガムテープを片手にロッカー&机と戦っていらしたのです。そんな事情を背景に、今や体育着と化してしまっただけしかし好評であるクラスTシャツを身にまとい、バッチリ決めて当日を迎えました。

突如、カラオケが始まるハブニングもありましたが、(御迷惑をおかけしました)。ジュース、お菓子詰め放題も共に評判良好。そして忘れもしません鈴木先生。わざわざ当日券を購入し、しかも生徒に交わりお菓子を詰めるあの姿、永遠にA組のTOP SECRETにさせていただきます。

さてさて、そんなこんなで終了した高校最後の文化祭、入選もしないし、自画自賛かもしれない。でも、やっぱり三Aが最高だ。よって心底言いたい。本当に御苦労さま。

(三A 橋本・山羽)

三―B

少なくとも、うちのクラスがこんなに儲かるとは誰も考えなかったに違いない。正直言って、その計画の過中にいた私達文化委員でさえ、最初は去年と同じパターンかと諦めていたのである。何故なら、居残っている人が去年とあまり変わらず、計画が大ざっぱだったからだ。けれども、そののろろとした動きもTシャツを作ることをきっかけに、急転直下の勢いで進み出したのだった。これによってみんなの文化祭に対する関心が高まったのである。一つ軌道に乗ってしまったら、天候だけだった。だが、買い手は一気になることと言え、天候だけだった。だが、買い手はあまり気にしていなかったようで、売る側がこんな寒いのにと思っているのに長蛇の列。受付の所に椅子を置いたが座る暇のないくらいで初日だけで二分のチケットを完売し、二日目も仕入れてきたみつ豆や氷がなくなつて完売になった。あんみつとかき氷なんていう突拍子もない組み合わせの商品を売り出した我が三Bの店「風鈴」はこうして店閉まいをしたわけだが、儲かったということはあまり感情として残っていない。月並だが、やはりクラスの団結がちょっぴり強くなったことがとても嬉しい。とりあえず「終わり良ければすべて良し」ってなこと……。

(三B 小嶋 日見子)

ある日の昼休み―輝松祭について―

- A子　うちのクラスの出し物についてどう思う？
 B子　縁日だよねえー。
 C子　ヨーヨー釣りとソースせんべいと型抜きとあんずあめをやったね。
 B子　前日まで準備がなかなか進まなかったけど…。
 C子　うん、そうそう。でも、飾り付けは学年で一番よくできたね、神社の鳥居とか…。
 A子　おさい銭箱とおみくじと先生が作った合格絵馬は、誰も使ってくれなかったね。悲しい！
 B子　品物は午前中ぐらいで売切れちゃったよね。
 A子　何回も買い足しに行ってたね、ソースせんべいとか水あめとかさあ。
 C子　うんうん。
 B子　新聞委員の投票で三位になったよね、どうやって決めたのかなあ…。
 C子　写真撮りに来たけど、せっかくTシャツ作ったのに着て撮れなかったね。
 A子　他のクラスは着て撮ってるのにね。
 A子　でも、何だかんだ言っても楽しかったよね。
 B・C子　そうだよねえ笑。

(三C 阿部・安藤＋α)

三 E

その日、かなりの雨が降っている中、午前8時教室には数人集まっていた。みんな顔では楽しそうにしているものの不安は隠しきれないような感じがしたのは僕だけではないと思う。南棟二階、両側に写真部、華道部の構える一番地味な場所にE組の店はあった。前日はE組の存在に気付かない人も多かったようだったが、なんとか売り切ったような感じだった。今日は大丈夫か…。その日は前日とは大違いで相当繁盛していた。ほとんど注文がきて作っている人たちが忙しそうだった。12時くらいには材料がなくなり、何回も買い出しに行かされた人もいた。なんとか無事に終わり2時近くに店を片付けた。みんな疲れているようにでホッとしているようでもあった。閉会式が終わり、みんなはカップラーメン片手に家路についた。

(三E 吉川 哲之)



ボブとおもちやと三ロと

今年三年D組は、『ボブや』というおもちゃをやりました。何でもドタンバにならないと動きださないやつかいな私達は、このときもギリギリまで出し物がきまらずに、文化委員の下地くんと幕ちゃんを悩ませました。
 ドタンバに『もちや』にしようと思ったものの、そのあとの事が進まず再び文化委員の二人をヒイヒイ言わせてしまった私達は、またドタンバになって『このままじゃいけないああい』と、文化委員のお手伝いを始めたのでした。

この、『おもち』と『ボブ』マリーというところでもない組み合わせを考えたのは、文化委員の幕ちゃんで、みんなでおそろいのTシャツを作るためのデザインを考えている時にボソッと聞いた『ボブがいいんじゃない？』の一言がきっかけになりました。

そんな、『ドタンバになって決めた』おもちと、『ボソッと聞いた』ボブが一つになって、私たちの大バカヤロウなこの企画は実行されることになりました。

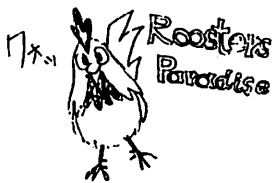
本物のウスとキネでついたおもちは、当日飛ぶように売れて、私たちの考えていた以上に大成功で、みんなホッと胸をなでおろしつつ、『怒涛の二日間』をなんとか乗り切りました。この大成功は、みんなの頑張り、文化委員の並々ならぬ頑張りのたまものだなあと語り合い、私達の最後の文化祭は終わりました。

(三D 幕田)

輝松祭

秋の一大イベントの輝松祭。我々にとっては最後の文化祭であり唯一、模擬店を出せる年でもあったのだ。我々三Fは、厳正なる討議を行った結果、祭に欠くことのできない食べ物、そう、焼きそばを中心にお茶漬け、飲み物、売ることになったのであった。店の名前は、ほとんどの人がいつのまに決まったのか分からなかったが、『無我夢中』になったらしかった。我々のクラスは一見したところでは、何も行動してないようだったが、みんなが協力して、その結果、立派な模擬店が出せた。みんながこの時程、まとまったのは、今迄で一番ではないかと思うほどであった。どんなに一所懸命売ったところで、自分達のもうけには、一つもならないのに、みんな精いっぱい頑張っていたと思われる長い長い二日間であった。

(三F代表 和泉)



修学旅行

はじめに

一九九一年十一月五日～八日の四日間にかけて一日目には広島市内にある平和記念公園（原爆ドーム等）、二日目には宮島（広島県）、そして午後の半日は班別自由行動、三日目、四日目共班別自由行動の計画で実施されました。午前七時東京駅のホームで集合ということで遅刻者を出さないための緊張の中、出発した。四日目以外は好天気に恵まれ、それぞれに楽しんで、無事に終えることができました。

清水寺

現在の本堂（国宝）は一六三三年、徳川家光による再建で創建時の姿を伝えるとみられる懸造の広い舞台は「清水の舞台」として名高い。また、仁王門、馬駐、鐘楼、西門、三重塔、阿弥陀堂など、国の重要文化財指定の建物が連なり、境内は公園風となっている。

八ッ橋

八ッ橋煎餅の略。京都名物で干菓子的一种。八橋流箏曲の始祖で「六段の調べ」などの段物を制定した八橋検校にちなんで作られた菓子といわれている。八橋の死後、検校の徳をしのび、弟子達はこの煎餅を琴の形につくったというが、数年後の元禄年間（一六八八～一七〇四）

には大流行し、その名も「八ッ橋」とつけられた。焼きあげる前の生種は求肥（ぎゅうひ）餅のようで、これを生八ッ橋という。

異人館

・萌黄の館

旧シャープ邸。中央の赤レンガの煙突と張り出し窓のバランスがみごと。

・風見鶏の館

旧トーマス邸。明治四十二年に建てられたレンガ造りの三階建てで屋根にのせられた風見鶏は北野のシンボリック存在となっている。エンタシスや柱頭飾りをもつポーチの石柱も美しい。

・ラインの館

旧オーバーライン邸。大正四年ごろの建設といわれ、一三〇〇本もの樹木に囲まれた緑の館。

・英国館

旧フデヤック邸。ビクトリア王朝からエドワード王朝までのイギリスの家を再現。

・シュエケ邸

神戸の建築活動に貢献した建築家の旧ハンセル邸。神社風の屋根にレンガの煙突という変わった建て物。



Ⅲ自由時間、あなたは何をするつもり？

1.	ほうつとしてたい	24人	5人		
2.	友達とおはなし	26人	36人		
3.	お買い物	5人	27人		
4.	彼氏（彼女）と一緒にいる	5人	2人		
5.	その他	30人	11人		
	無回答	3人	7人		
※男子で	1と2と3	1人	女子で	2と3	18人
	2と3	3人		2と3と5	1人
	2と3と5	1人		1と2と3	1人
	5と4	1人		1と3	1人
	5と3	1人			
	1と2と5	1人			

このように色々ありますが、複数回答など個性が出て良いのでは？と思いました。

Iの4・5が意外と多いと思いました。でも行ってみて楽しかった、と思った人も増えたんじゃないかと思えます。楽しくなかったという人もそれはそれで一度しかない高校生の一ページを作れたと良い方に解釈しましょう。

IIで友情を守る／と答えた人が男子よりも女子の方が多いのは、「女の友情」という言葉を連想させられました。彼（or彼女）と過ごした人もいい思い出になったんじゃないかと...（ちょっとスネてる？）

とにかく修学旅行は静かに幕を下ろしたのでした。

二年生に修学旅行に行く前に、男子99人、女子103人にアンケートに答えてもらいました。

その結果は、下記の通りとなりました。

I 修学旅行をあなたは楽しみにしてる？

1. すごく楽しみにしてる	14人	16人
2. まあまあしてる	39人	62人
3. どちらかわからない	20人	9人
4. あまり楽しみではない	14人	12人
5. 行きたくない	12人	3人
無回答	0人	1人

II 修学旅行は彼氏（彼女）と行きたい？

1.	行くつもり（もういる）	6人	4人		
2.	友情を守る！	29人	50人		
3.	行きたくない	11人	8人		
4.	行きたいがない	19人	15人		
5.	意地でも作る	3人	4人		
6.	その他	25人	10人		
	無回答	3人	7人		
※男子で	4と5	1人	女子で	4と2	2人
	1と2	1人		2と4と5	2人
	3と4	1人		1と6	1人

アンケート No 2

修学旅行が終わった後で、どうであったかを聞いてみました。(人数はバラバラです。)

Q 1 修学旅行は楽しかったですか？

1. 楽しかった.....120人
2. ふつう.....80人
3. つまらなかった.....50人

Q 2 一番印象に残った所は？

1位 異人館.....21人
2位 清水寺.....20人
3位 宿舎.....16人
〃 なし.....16人
5位 神戸.....14人
次点 広島.....11人

Q 3 お土産は何を買いましたか？

1位 ハツ橋.....129人
2位 もみじまんじゅう.....107人
3位 漬け物.....42人
4位 湯のみ.....26人
5位 (宇治)茶.....17人
6位 草もち.....15人
7位 しゃもじ.....9人

8位 テレカ.....8人
9位 キーホルダー.....7人
10位 絵はがき.....6人
次点 ビードロ.....5人
お守り.....5人

Q 4 自由行動の三日間はどこへ行きましたか？

一日目 京都.....88人
無回答.....1人
二日目 大阪.....30人
神戸・大阪.....24人
神戸.....15人
京都.....11人
奈良.....5人
神戸・京都.....2人
無回答.....4人
三日目 京都.....40人
大阪.....21人
奈良.....19人
神戸.....6人
無回答.....5人

二年生の皆さん、御協力ありがとうございました。

(二E 田中 まゆみ、只松 彩)

修学旅行

10月5日〜10月8日まで、二年生は修学旅行へ行ってきました。一日目は朝7時に東京駅に集まり、新幹線で広島へ。原爆資料館では映画を観ました。息子を亡くされたおばあさんの悲しい目や、残酷な放射能の害が忘れられませんでした。宿について、夕食後は語り部の方のお話を聞きました。原爆資料館と同じくらい忘れられないお話を聞かせていただきました。きつと語り部の方にとっては話したくない心の傷なのだろうと思うと、心が痛みました。二日目は、船で厳島へ。シカがたくさんいました。シカは人間に慣れている様子で、広島名物「もみじまんじゅう」を、おいしそうに食べていました。そのまま新幹線で京都へ行き、そこで班別自由行動となり、金閣寺へ行きました。ちょうど夕日に映えてきれいでした。三日目は九一日自由行動なので、みんな遠出したようです。大阪、神戸、奈良など。私達の班は神戸異人館巡りをしました。「こんな家だったらよいよねー」とみんなで言い合いました。そして、民族衣装のような服を着ておもしろかったです。3日目の夜は外出時間が長かったのでカラオケ、京都タワーまで行った人も多かったです。そして、四日目は、銀閣寺に行きました。雨が降っていて、銀閣寺の静かな景色に似合っていました。帰りに、茶屋みたいなところでみんなしてダンゴとお茶を食べたのがおいしかったです。

(二A 森 千代子)

先生の苦勞話

最後に、鶴野先生に苦勞話を聞いてみました。

修学旅行に三楽あり、否、三苦あり。出発するまでの準備の苦勞がその第一。目的地の決定は、生徒が一年生の一学期中にはしておかないといけないのです。今回の修学旅行では班別自由行動の比重が大きかったため、有意義な計画を立ててもらうのに苦勞しました。

苦勞の第二。修学旅行中は班長はじめ、生徒が良く動いてくれたので助かりましたが、体の不調を訴えた生徒が止むを得ないこととは言え、何人か出たので大変でした。皆、多かれ少なかれ苦勞から体調を悪くしたように思われます。特定のの人に苦勞をかけないようにしましょう。

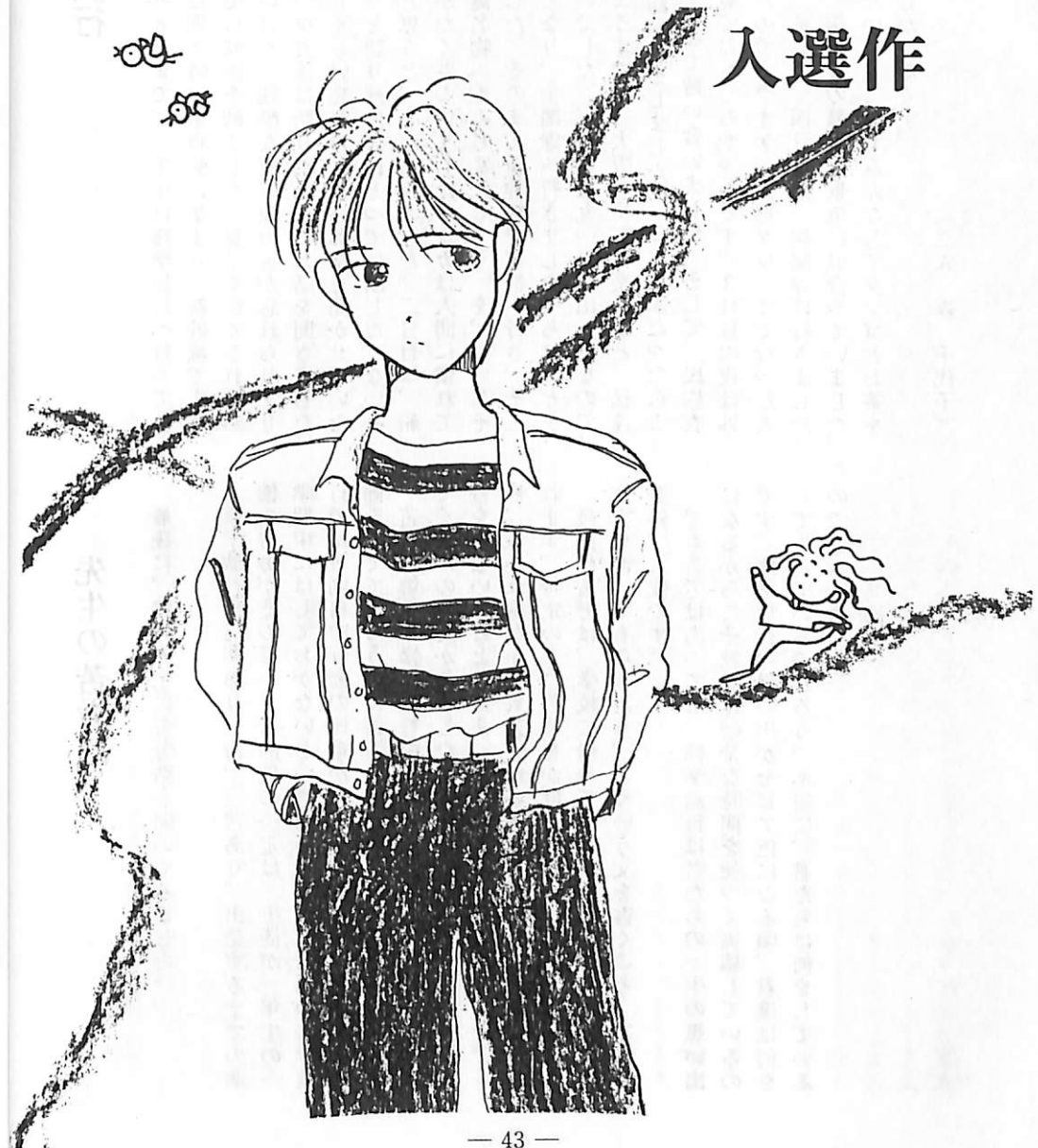
最後の苦勞は、学校に帰って来てからも生徒に文集用の作文を書いてもらったり、こういう文を書くこと。これが案外、大変です。

でも苦勞はあっても、修学旅行は君たちの一生の思い出になるからこそ教員は余分な時間を使って実施しているのです。修学旅行の思い出がセピア色になる頃、君達は何をして生きているのだろう。本当に、君達は何をしているのでしょうか。

松原高校

読書感想文コンクール

入選作



貧しき人々の群を読んで

一年A組12番 清水 志野

この小説は、作者である宮本百合子さんの処女作で、彼女が十七歳のときに書かれたものである。

私と幾つも違わない年の少女が、こんなにしつかりとした思考を持っているのに驚かされた。

この小説の主人公は、たぶん宮本百合子さん自身のようで、本人の体験から、この話を書いたようである。わりと裕福な家のお嬢さんで、知識にもすぐれている、といった印象である。私でもそういう印象を受けるのだから、主人公の彼女が、話しかけた、貧しい村の子供たちが、「お前の世話になんねえぞ」と彼女に言った気持ちは良くわかる同情される、ということが嫌なのだ。

彼女は、非常に腹を立てたが、自分は誤っていたという。自分は自分自身を彼らより立派だと少しでも感じ、長い間の習慣のようになって、理由のない卑下や丁寧を何でもなく見ていたことは恐ろしい。私共と彼等とは、生きるために作られた人間であるということに何の差があるだろう。私共は、彼等の正直な誠意ある同情者であらねばならなかったのである、と言う。私はズキッとした。彼女の言う通りである。実際私も彼等に出会ったら、その気なしに、うわべだけで同情し、心のどこかで、彼等を、汚いとか思っていただろう。そう思うと、彼女の、この言葉には考えさせられた。

更に彼女は、「自分と彼等との間の、あのいとわしい溝は遠くおおい埋めて、美しい花園にしてみせる」と心に決め、彼らと共に彼らと同じ生活を試みることにした。彼女のように実際に貧しい人々と生活するなど、考えもしなかった私は、ただ、ただ、彼女に圧倒された。全く、正直な誠意ある同情者になるには、そうするしかないと思うたのであろう。

彼女がその貧しい村で生活するようになって、いろいろあった。どろぼう事件が起こったり、頭のおかしくなった人がいたり。彼女は村の人々の役に立てるようにいろいろな考えて行動した。何か物をあげたり、少しお金が入ったりしても、そのお金をすぐ新しいものを買って、使ってしまった、蓄えたりしないところなどは、いらいらするほどどこかしく感じた。その感じていたのは、彼女も同じだったと思う。彼女は、自分が皆にしていることがなんの役にもたっていないと、本当にもどかしく、悲しかったと思う。そして、昨日まで話をしていた男や、頭のおかしい酒飲みにされた男が、それぞれ同じ日に、首を吊ったりして死んでしまった時、自分ももっと元気づけてやれば、酒を止めていれば、と彼女は絶望してしまった。彼女は泣いた。本当に悲しかったと思う。自分が彼等のためにできることは何もない。自分は何も持っていない。彼女は、自分を責めるだけ責めて、ボロボロになって、つぶれてしまいそうで、私はなんだか、恐いような、なんとも言い表せないような感情でいっぱいになり、涙がボロボロ出てきた。

でも彼女は、こんなことも言っている。「どうぞ憎まな
いでくれ。私はきつと何かつかまえる。どんなに小さいも
のでもお互いに喜ぶことの出来るものを見つける。どうぞ
それまで待っていてくれ。私は泣きながらでも勉強する。
そして、今死のうというときにでもいいから本当に打ち解
けた心置きない私とお前達が微笑み合うことができたらど
んなに嬉しかろう。」と。

私は彼女なら必ずできると思う。彼女が小説のはじめに
つづった、C先生への言葉、あの「小さき泉」の中の「師
よ師よ、何度倒れるまで起き上がらねばなりませんか？七
度までですか？」という弟子の問いに「否、七を七十乗し
た程倒れても、なお汝は起き上がらねばならぬ」といった
師の言葉をお覚えですか。

私は深く感動した。

彼女は、この言葉に対して、こう言っている。「私は、
どうぞして倒れ得る者になりたい。」なぜなら、先ず倒れ
得る者は、倒れるところまで、グングン行きぬける力を持っ
ているから、何度でも起き上がるのできる強い者だか
らだ。そして、彼女は必ず、何度倒れても起き上がる強い
人になれると思った。

・貧しき人々の群

・宮本百合子

・（新日本文庫）新日本出版

・一九七四年十二月

「嘘」を読んで

一年B組22番 辻田 幸代

嘘はとても短い話でした。天使という名の短編集の中の
一作で、最初は読み流してしまいました。二度目に目を通
した時は、どこにでもありそうな話だと思いました。が、な
んだか感動してしまいました。

主人公である五十四歳の一人の男性は、昔一人娘を交通
事故で亡くしました。入院している妻を見舞った後、家政
婦が置き忘れた週刊誌を何げなく見ると、ペン・フレンド
を求めあうページで、ある一人の女子高生を見つけます。
娘が生きていれば同じ年であろうというその女子高生に、
悩んだあげく一通の手紙を書きます。それから文通が始ま
るのですが、その女子高生は手紙に書いてあるような色黒
の水泳が好きな女の子ではなかったのです。男性の娘と同
じように交通事故に遭い、足が不自由であったその女子高
生は、自分のそのような姿を見せることはできないと、男
性の夢の中のままの少女でいたいと、男性に自分の嘘を謝
ります。私はここで初めて題にこめられた「嘘」の意味が
わかりました。そして最後の手紙の言葉に、ひどく感動し
ました。走ったり泳いだりできる自分の中のもう一人の自
分が、手紙の中だけでも丈夫で健康だった昔の自分になり
たいと思って手紙を書いた、という言葉です。この女子高
生はどんな気持ちをかかえて、明るい健康な女の子のふり
をして手紙を書いていたのだろうかと思います。私より一

「友情」を読んで

一年E組1番 飯塚 あす香

「友情」は、だいたいが主人公野島の失恋小説といわれ
ているが、逆に大宮が主人公の恋愛成就小説といってい
いではないか。

それほどまでに、最後の章の手紙の交換のくだりでは、
杉子の燃える心のうちの告白に、大宮の杉子への潜在的な
愛が一気に掘り起こされて、とうとう「僕はもう友だち（野
島）に払うものは払った。あとは自然に任せるより仕方が
ない」と、思うまでに至るのだ。

「あなたは嘘つきです。ほんとうに嘘つきよ」と杉子が
大宮に言うように、大宮は、野島が杉子と会う二年前に、
十四歳だった杉子を目見て「愛らしい女だ」と思って、
「正直に云えばあの人を好きになったのは友だちより先
だったかも知れない」と自問自答しており、「僕は野島の
ことがなければ野島よりもおおあなたに媚びたかも知れな
い」と、それが本心だったのだ。

そして杉子のほうも、十四歳ではじめて大宮に会ったと
き「あなたの男らしいりっぱな容子をその後忘れること
はできませんでした」と、初恋にも似た印象を持ちつづけ
ていた。だから野島が、写真で一度見た杉子を思いつづけ、
やっと帝劇のロビーで杉子に会えたのは杉子が十六歳のと
きで、スタートからおくれているともいえる。

「友だちからその女を恋していることを聞かされたとき、

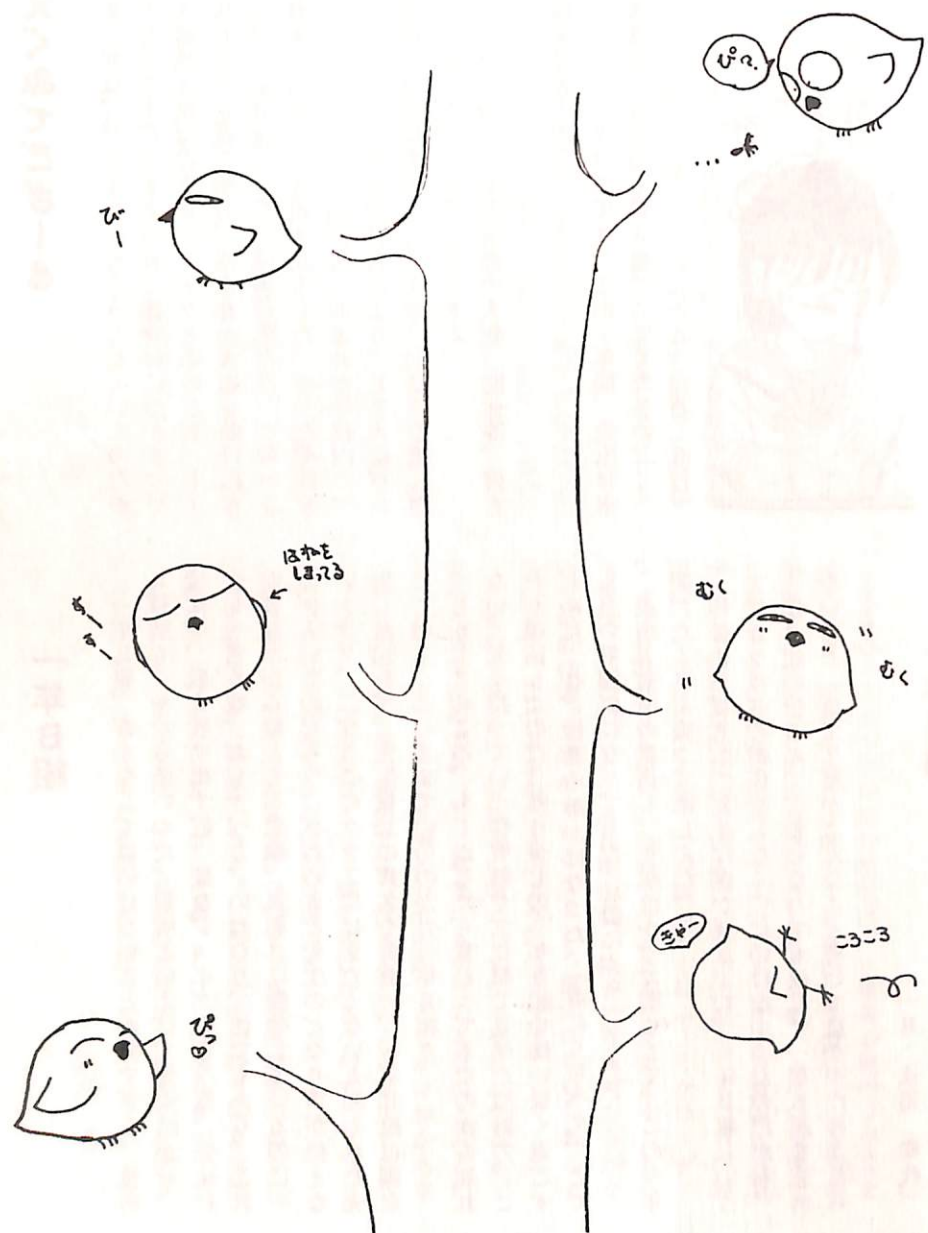
つ年上の女の子が、娘をなくした男性の気持ちをわかって
あげたことがとてもうれしく思えました。同時に私は、父
のことを思い浮かべました。私はこのごろ、父と話すのが
恥ずかしいのです。なぜなのかはよくわからないのですが、
父がいる休日はほとんど部屋にとじこもっています。もし
この話のようにどちらかが突然死んでしまったら、もっと
たくさん話をしていけばよかったと死ぬほど後悔するに違
いありません。でも私は父にとつて、男性の中に生き続け
ている娘、美津子のようにいい娘ではないのだろうと思ひ
ます。

この本を読んで一番考えさせられたのは、生きているこ
との大切さでした。確かに、男性の中で生き続けている美
津子は素晴らしい子なのだろうと思います。しかし、親の
言う事を聞き、男性の思いどおりに生き続けてきた娘は操
り人形です。男性の本当に望んでいる娘は人間なのです。
一人の人間として、いろいろなことを見たり知ったり、笑っ
たり泣いたり。たとえそれが素晴らしい人間でなくても、
男性は美津子を何よりも愛した、と思います。男性が女子
高生に手紙を書いたのは、素敵な思い出より生きていくと
いうことが、何よりも一番素敵なことだと思ったからでは
ないでしょうか。

遠藤 周作 「嘘」「天使」より

角川書店 昭和五十七年十一月二十日

ク ラ ス 紹 介



自分はその女ではないことをのぞんでいた。そしてその女と云うことが疑えなくなつたとき、自分は少しがっかりした」と大宮は言うが、でも潔癖で友情に篤い大宮は、その後、野島のために誠意をもって杉子と結びつけようと努力する。

鎌倉でのピンポン大会のときなど、困っている野島のかわりに出て、杉子を「獅子が兎を殺す」やりかたでコテパンにやつつけたのだ。だがそれは杉子にとって「負けでもうれしかったのです。あなた（大宮）の義侠心と男らしさと、女に媚びるものに対する怒りと、そこにまた私をひそかにいたわってくださつたお心づかいを」感じるのだった。

野島の恋はなぜ破れてしまつたのか。大宮があるとき野島に「杉子と云う人は指のきれいな人だね。僕はまだあんなきれいな爪をしている人を見たことはない」といい、全体ばかりしかわからない野島は、ただ「そうかね」としかいえない。こんなふうに恋人のもつ美点を探し出すのはやはり大宮で、野島は自分の恋愛にただ陶醉しているのみなのだ。

杉子も「野島さまは私と云うものをそっちのけにしかつてに私を人間ばなれしたものに築きあげて、そしてかつてに賛美していらつしゃるのです」と大宮への手紙にそれを記し、野島を尊敬はするけれど、愛するわけにはいかないと断言する。

けつきよく、大宮は、野島への友情の中身がいつの間に

かエゴにすり変わってしまった、もしその女が自分を本気に愛してくれるならば、それは友に世話するのが、ほんとうか、奪うのが、ほんとうか」と悩みながらも「友は必ず今度のことでほんとうに鍛えられるだろう」と結論し、友だちの恋人を奪ってしまうのだ。だから「道徳的傲り」が見えかくれする大宮の、恋愛成就小説なのだと、私には思えてくるのだ。

大宮が外国に発つと決まつたとき、野島は「大宮に行かれると、僕はもう話相手がなくなります」と杉子に言うが、杉子は「私ではお話相手になれなくなつて」と答え、野島をつかの間幸福にさせる。このときの杉子の気持ちは、どんなものなのか、私にはどうしてもわからない。

武者小路実篤 「友情」
(日本文学全集・集英社版・昭和46年発行)



ええぐみでいっしょ

一年B組

ほくらA組一同は、バザールに行こうとしていたのだが廊下に落ちてたバナナに気をとられ、体育科につかまってしまった。A組絶対絶命の大ピンチ!!とそのとき、トイレから突如現れた、正義の味方、四家井がA組を助けにきてくれたのだ。四家井は、「わしは歯科医だ!!」と言いがら、体育科をけちらし、A組を救出した。やったぞ四家井!! つよいぞ四家井!! だが一週間後、四家井が学校内で暴力をふるったことが何者かの密告により、PTAにバレてしまい、四家井は学校を去った。A組一同は涙を流し四家井との再会を誓った、ということである。

この物語はフィクションであり実際の人物、団体等、何も関係ありません。

☆担任の四家井先生から、

「A組はとてもよいクラスです。この一年間、先生は幸せでした。進級してもいつものA組でいてください。」

(一A 白石 直行)



一年B組。書かなくてはいけなことが多すぎる。長所も短所も、やたら多いのだ。短所といえば、先生泣かせ。授業中、歌を歌い出す奴。変なジョークを言う奴。先生に文句を言う奴。おしゃべり、いねむり、何でもあり。これが普通だから何とも不思議。真面目に勉強しているのはい体何人いるのだろう。ざわめきと先生のどなり声が絶えないクラス。二度とこのクラスには来たくないと思われた先生も数知れず。先生殺しの異名を背負い、一年B組は爆走している。このままでいいのか?! 一年B組!!

しかしこのごろ、もしかしたら変わってきたのかも知れない。元々持っていた体育祭や文化祭で見せた団結力。これが復活したのだ。残り少しの一年B組を悔いなく過ごすために、皆、授業中静かになった。(前にくらべて) とても良い雰囲気になってきた。(前にくらべて) 長所と短所の裏返し。先生泣かせで明るくて、この一年間、たくさん笑って楽しんだ。

担任の白坂先生。先生は運が悪かった。一年B組という大変なクラスの担任をしなくてはいけなかったのだから。一年B組の皆さん、二年になっても決して一年B組を忘れないで!! (はて? 私がこんなこと書いて良かったのかしら……?)

(一B 辻田 幸代)

一年C組

一年D組

一年C組は、担任の山崎賢司先生と四十五人の生徒で成り立っている、とても明るいクラスです。

しかし、入学当時は、今では考えられないほど静かで、クラスもバラバラでした。

だが、遠足、体育祭、文化祭などという大きな行事があるたびに、クラスが少しづつ、少しづつ、まとまっていきました。同時に、クラスの雰囲気、とても明るくなってきました。

休み時間になると、なぜか、他のクラスの子がたくさん来て、わいわいとさわいでいます。それは、多分、一年C組の一人一人が根から明るく、人づきあいがうまいからでしょう。

それに、担任の山崎先生は、へんな棒をいつも片手に持ち、何かあると、すぐ「ぶつよ!!」と口ぐせのように言っています。

でも、先生も、いつのまにか、生徒の中にとけこんで、生徒と一緒に笑い、楽しくやっています。

しかし、けじめも、きちんとあるようです。このごろは授業も静かに? 聞いていますよ!

とにかく、一年C組は、一人一人が個性的で、男女がとも仲の良い、超、明るいクラスです。

(一C 竹田 恵)

うちのクラス一年D組の現状は、一学年の他のクラスと比べると、授業中などは静かで意欲的に学習している人が多数でクラスとしての雰囲気は、とても良いと思います。しかし、その反面、他のクラスのようにクラス全体に活気がなく、団結力に欠けているところが問題点です。その原因は、一つはクラスを、引っばつてくれるようなリーダーシップを取れる人が、いないことがあると思います。もう一つは、一つのことみんなが取り組むような熱心さが無い。いわゆる、「冷めている」という原因があげられると思います。このようなことが、うちのクラスです。

うちのクラスは、全体的に暗いですが、それはたぶん、表面上が暗いのであって、本当にネクラの人はほとんどいないと思います。その証拠といえるか、どうかはわかりませんが、文化祭の後の集会では、ほとんどの人が参加しました。たぶん、みんなワイワイ騒ぐのは好きなのでしょう。ただ、ちょっと内気なだけだと思います。

話ばかり担任のH先生について、H先生は年のわりに、元気な先生だと思います。しかし先生が張り切り生徒が後からついてゆくということが、しばしばあります。

最後にこのクラスは、ごく普通のクラスに見えてもそうではない特殊なクラスだと感じました。

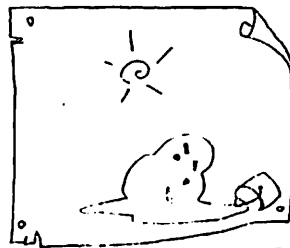
(一D 阿部 秀一)

一年E組

静かなときは、お盆・ゴールデンウィークのような静けさ。うるさいときは、高速道路近辺のようなうるささ。(先生方、いつも申し訳ございません。)という、何とも、両極端なクラスが、我が一年E組でございます。

文化祭では、多少のまとまりのなさから、劇「シャロックホームズ―緋色の研究」が一回のみの公演という、残念な結果になってしまいました。が、球技大会などの体育系の行事では、燃える人が先頭に立って全体を引っ張り、それに感化されて、皆も燃え尽きるまで燃えるという感じですよ。良い意味で、HR委員の影が薄くなってしまいううで、私達としては、とても心強い限りです。

仕切る人が多いのか、個性的な人が多いのか、ともかくとして、全体としてはしっくりとせず、まとまりきっていない部分が多いような気もしますが、個人的な繋がり、結構たくさんあるようなので(プライベートな事ですし...)それは、それで良いんじゃないかと思っています。



(一E 西海 えり子)

二年A組

超エリート集団二年A組は生徒数四十七名。担任は男子をも〇〇さん、と呼ぶ、三十メートルすら走れない英語科の高村とし子先生。副担任は光速ホームルームを必殺技に持つ、社会科のエース、山室修次先生、の四十九名で構成されているクラスです。

二年A組は遅刻がとて多く、遅刻防止キャンペーンにも多大なる貢献をしました。これは時間におおらかな人が集まった結果です。さて気になる勉強は、というと、これが皆さん大変に勉強熱心で、三時間目の休み時間には脳空腹中を刺激された時に行う人間の本能的な行動を自ら実験し、授業中には睡眠学習まで行っています。読書家も大変多く、ついホームルームの時間まで読んでしまい、先生によく(必ず)注意されます。成績はけっこう良く、運動神経も登校時や休み時間のダッシュで鍛えたせいか、いいです。僕としては欠点が見つかりません。(最近ちょっと目が悪い。)

こんなクラスですが、みんな仲良く今日も愉快に学校生活を送り、帰宅します。最後に高村先生から一言。「誰ですかー。掃除をさぼっているのは。」

二年A組は本当に愉快なクラスです。

(二A 杉本 真義)

一年F組のクラス紹介

まず、我々一年F組の担任の先生を紹介します。その名も「鈴木恭子先生」です。鈴木先生は小言が多く、遅刻や勉強面、掃除など口うるさく指導してくれます。そして生徒の進路についてはとても熱心で、とても生徒想いです。

副担任は国語科の岡野先生で、我がクラスは現代文で世話になっています。よく漢字テストのことで怒られてしまいます。他にも我がクラスは素晴らしい先生方に恵まれて毎日の授業がわかりやすく楽しく勉強ができます。

我がクラスは以前はまとまりのよいクラスとはいえませんでした。一人一人が劇を成功させようと努力し、終わったときの感動は言葉では言い表せないくらいよいものだったのでないのだろうかと思える今日このごろです。

先日の球技大会ではあまりよい結果ではなかったけれども、一致団結を胸に刻み頑張ったと思います。

我がクラスは、一人一人個性豊かでも元気のいいクラスです。このクラスをまとめられるのは、鈴木先生だけだと思います。鈴木先生を語らずして一年F組は語れないでしょう。

(一F 石出 篤史)

二年B組

都立松原高校の中棟二階の真ん中に陣を構える二年B組は生徒の数、総勢四十六人のクラス。松高の中心ですよ。松高の中心部にあることは松高の代表のようなものではないかと思ってみたらそのとおりで、朝八時三十分の始業のチャイムが鳴ればその五分後に続々と入ってくるし、授業中なんでもう、みんな行儀よく天真爛漫にしゃべっているし、窓の横で気持ちよさそーに毎時間のように寝てる人もいるし、教室が静かな時がなかなかない。まあ、十人十色、いろんな人がいるのはあたりまえ。だけど皆、個性ありすぎで、先生の腹の虫が治まらなくなったこともしばしばアリ。

でも、文化祭見た人は分かるでしょう。やる時はやりますよ。そこに行くまでかなり時間がかかったけどでければそれでよし。

二年ももうあと少しという時期になったけど、相変らずハイ・テンションを維持しつつ、これからまたこのメンバーで三年を迎えることになるであろうこの面々に幸せあれ。

(二B 武井 弘彰)

我が心の二C

二Cには三つの良い点と二つの欠点があるように思われます。

まず良い点の一つ目は、一人ひとり、根が良いことです。心からぶつ殺したいと思う人は一人もいません。二つ目は男女とも仲が良いことです。話しかければ、めったに無視されることはありません。三つ目は、なかなかの団結力があることです。この団結力のおかげで、このC組がまだ存在しているのです。

次に欠点です。一つ目は気分しだいで態度にむらがあることです。又、それを口に出して言ってしまうので、やる気のなさも伝染するのです。二つ目は、のん気過ぎることです。そろそろもう自分のことも考えはじめなければいけないのではないかと思うのですが……。

我がC組には個性がありあまっています。一つ一つの個性があつまって二Cが成り立っているのです。お互いにそれぞれ個性を尊重し合っているのだと思います。又、最近、一人一人の輝きが一日ごとに増していっているようです。

残り多くの時間をこの仲間達と過ごせることを心の底から喜び、かみしめたいと思います。

(二C 小池 恒平)

二年D組

二年D組は阪神タイガースの負け数ぐらいバラエティに富んでいます。ざっと紹介すると、元氣な人、うるさい人、イビキかく人、天下統一を目論む人、腐った生ガキを諦めない人、体育祭で校歌をマイクで歌う人など、又、文芸部写真部の部長もいます。あと、このクラスは美男美女が多い(と思う)のですがクラス同志のかっぶる無し、そのくせに、年下に手を出してしまう不屈者もいます。そんなクラスの授業態度は静か、だと思いますが、京大生の息子をもつ担任のハルコさんの世界史の時だけは騒ぎです。当初は、旦那様などの事を聞くと照れていましたが、最近茶々をいれても、無視するようになり強くなりました。そして、上から五センチとかクルクル矢印とか適当な事を言います。又、出席確認時に男子は呼び捨てにして女子には「さん」付けです。もう、お手上げ状態です。自分でボケて笑っているのにも困ってしまいます。けれど、生徒に正面から一所懸命な、明るい先生です。

いずれにしても、ハルコさんと愉しい仲間達は、残りの松高生活を一緒に過ごすのだから、より多くの思い出を、一つでも多くつくりたいです。

(二D代表 志賀 ひろみ)

二年E組

クラス紹介って、真面目に書かなきゃいけないの？まづいなあ、私こんなの書いたことないから、どんなこと書けばいいのかわかんないよ、こまったねえこりゃあ。そんなときは、困ったときの神頼み、我がE担任、河合宏吉さんに一言いただきたい。先生、可愛い教え子、E組の生徒達を一言で言い表してくれませんか？さあどうぞ!!

⑩「うん、あのね、一人一人はとってもいい子ですよ、うん。ただね、大勢になると、ちょっと協調性に欠けますね。あ、いや、本当に一人一人はいい子なんですよ、これは本当です。だからもっと、協力し合えるようになるといいですね、うん。だから要するに、個人はいい子ばかりだけれどもっと協力し合おうってことですね。うん、この二つを紹介文に書いてください、一つじゃだめですよ、うん。」先生、一言でいいって言ったのにもかかわらず、こんなにいっぱいコメント、ありがとうございます。

ということ、この河合先生のお言葉を通訳しますと、けっこうちゃんぼらんだが、いい人間があつまっているクラス、ということですね、うん。(あつ、先生のクセが。)

ああE組のみんな、ごめんよ、ヘタな文章しか書けなくて。私にこんな大役を任せたまゆみが悪い。私は文章ヘタクソなの知ってるくせに。でもまあいっかあ。みんな、本当にごめんね、反省してるよ、ゲラゲラ(笑)

(二E 堀内 治江)

二年F組

二年F組は、まとまっているのかいないのかよくわからないクラスです。でもたぶんよくまとまったクラスだと思います。味で表現するならば、まったりとしていてそれでいてしつこくなく舌の上でチーズがとろけてひろがついていくようなそんなクラスです。男子は、それぞれ個性豊かでマニアチックな人、ハードな人やソフトな人などがそろっています。女子も同様にビューティーな人もいれば、ちよつとかんちがいしているお姉さんもいます。

担任は大場照先生で「おばちゃん」と呼ばれています。大場先生は、何を考えているのか理解するのが難しく授業中時々、我々が質問に答えられないと鬼のように怒鳴りちらすのでみんなビクビクしています。又、文化祭や修学旅行の時の先生は、子供に戻ったようにはしゃぎ我々はあきれものも言えません。でもやっぱりいい先生です。

このように我がクラスは明るく楽しく激しいクラスで馬鹿なことが好きなばかりですが、みんなそれぞれが自分の目標に向かって努力しているすばらしいクラスです。

しゃぶしゃぶおいしい?

(二F 池田 安寿)

三年A組

川中田「ハハハハハ、今の状況は……」
 いつか、空港窓口で働く私に会ったら声かけてね。久美子
 雨ニモケズ風ニモケズ：サウイフ人ニ彩子ハナリタイ
 南棟の中庭に面した窓の上に、雀が巣を作りました。玲子
 そんな日が来なくとも、今すぐわけてもらいたい。静子
 尊敬します、奥谷先生。
 さよならと手を振る私が笑ってる
 燃えろ／燃えろ／燃えろ／
 橋本君、妹さんをください。
 まあ、本人次第でしょうカリ蔵君
 君の瞳にカンバイノ
 年年歳歳花相似 歳歳年年人不同
 逢いたい時に君は……
 松原のKAZU(？) 参上ノ バイバイ
 また会おう。
 俺は 最後に笑う!!
 人生は音楽である。
 雨が やん だ ら ・ ・ ・
 ▽教訓「我を知り我を信ぜよ、梵は己が内に在り。」 甚
 今日という、人生で一番新しい日に新鮮な感動を!!佐藤(茂)
 我らのあとは大洪水
 三年間楽しかった、ありがとう
 松原のみんなバイバイ 三年間どうもありがとうノ 会津

また一步野望に近づいた!
 福元 雄治 屋上へは一度も出られなかった。
 いつかアッと驚く背になってやろうね、リホ。
 きつといそべより大きくなって登場しようと思う。
 感謝の気持ちでいっぱいです。
 私のまっけはマッチが5本のります。
 欲しいのは 地位と名誉とお金と男
 人生は、運の良い奴が成功し、悪い奴は失敗する……
 別れは、いつもつらいものだ。でも、再会は……
 涙を流して男になる
 思えば 遠くへ来たもんだ。
 たつお、チチもむか? byかおり
 けばすぎ けがれすぎ 経験つみすぎ 金原3K かお
 ちかの○○○○付きの下着はどこへいった?
 ○○○だって○○は入ったでしょ?
 くさい、汚ない……帰ってこい ざきへ みんなより
 山口は、放送禁止用語×××入りの参考書を使っている。
 ねにんゆたこんきなよ 箕川 南
 こしじぶにば大くれ↓
 ねこにみみずねこにみみずねみにみみず。大きなお世話松本
 みかこ
 あすか
 三年間おつきあいいただき、どうもありがとう 本莊暁子
 一杉・五十年後に再会したい。(三A 担任)

三年B組

忘れられぬ面々、自分の才能を見出して良き人生をノ菊地
 三年間みんな本当にありがとう、とても楽しかった。主水
 幸一、横Gはすこいらしいから気をつけろよ。
 書くことは特にない。
 オレは木下じゃねえノ
 コクられて フラれる カノッサの屈辱であります。達朗
 たのしいね両手をたたくとたのしいねばちんと音がする
 今を生きてノ
 「……おわり。」
 考え中。
 おれじゃねえーよ 坂田耕一朗
 永遠の神秘は、人間が自然を理解できることだ。AE佐野
 愛してるよ。 誰を? みんなを。 ガガリリ志賀
 TAKE IT EASY 澁谷 快
 年年歳歳花相似、歳歳年年人不同 鈴木
 痛快トルネード投法ノ 尻の球がうなり出すノ 野茂俊介
 おおまおまおまおまおまおまおまーんじゅうのおノちば
 愚民の粛正。
 バイゼ
 皆ここにいた、確かにここに……。
 アンディ・ウォーホル。AMIGAへの異常な愛情。藤田
 夏草や 兵どもが 夢の跡 松本
 昨日見た夢は、私が走っていた。 村上 学

卒業にむけての一言。「字数が足りない。」 山本
 通りで会ったら手振ってね。 ブードルbyのんこ
 海で会ったら走ろうね。 オロナミンC byさおり
 道で見かけたら声かけてね。 ハクシオン大魔王byひろこ
 街で会ったら微笑んでね♥ 桃レンジャーbyゆき
 時々横向きながら前向きに
 たくさん思い出をありがとうノ
 いつか、また会いましょう。元気でね☆ 千栄子
 ひまだったら3352 3679へてい下さい。のぶこ
 トウルットウルトウルbyあきらちゃん 日見子
 トウルットウルトウルトウルトウルトウル 弓枝
 卒業だねノ byあやちゃん
 そうだねノ byまみ
 タカ・ダー様・杏子へ：勇次と長崎に行こうゼイノ りか
 長いようで、短かった三年間でした。 よしこ
 「スーパーマンその他大勢 さえ」
 早い三年間だった。 MAKIKO
 某年五月 目に青葉 山のレポート 初テスト みはず
 ぶらんこと セロリの季語を 覚えたよ ばる
 私もね、ブランコの季語わかったよ。 よちみ
 幸雄・貢・淳子 4月22日(月) 田代淳子
 恭兵・順子・森永LOVE 本多順子
 三年間って、はい……。 石村まり
 志有れば則ち必ず成る。 小川史恵
 迷妄哀シキママ、今日ノ生ニ徹底ヲ期ス。喝。 河村廣通

三年C組

もう特急なんかに乗らないでよね、ほり。
やっとみんなの原稿あつまったヨカッタ！
ほんと、不思議なことってあるからね。
じいちゃんばあちゃんになっても会おうよ
今日の晩ごはんビックエコーにしてみようか
いろいろ…ね、みほ。ね、ね、かずみ。
海老名 絵美
神様、絵美と和美と私の将来バラ色にね。
大沢 美保

GAME OVER

とても長い三年間だった。
とてもよい青春でした。
好きな言葉 レッドスーク カモンノ
和美ちゃん、ペアーの筆箱大切に使うね。
絵美さん美保さん、幸せになりましょうね。
藤井尚之殿と遊園地に行く。夢でもみたい。
おだやかだった。
ディズニールンドでころばないでね、やま。
かっこいい人に逢いたい。
金髪・長髪・モヒ・ウニ・スキズ、大歓迎ノ
え？もう卒業？！早いなあ…。
けいこちゃん、ちよろつぷりって言うな。
ふす間、開けまちがえないでね、あさちゃん。
走り去る時の彼方に紫陽花だった想いがある。
浅田 雪
阿部 友子
安藤 愛
石橋 秀子
井上 未央
海老名 絵美
大沢 美保
後藤 ゆう子
鈴木 里砂
曾根 みゆき
中篠 千枝子
田代 千尋
月村 和美
中村 千津子
福田 由美子
堀田 龍子
松井 恵美子
持田 絵美子
山口 陽子
山下 孝子
山根 慶子
吉沢 慶子
吉島 理子

三年D組

大人になったら長電話しようね、みつきや。
ピアノの調律・売買等は板宮ピアノへ
毎日を 過ごしていると あら、三年
イワン・レンドルは強いんだよ！ 由彌子へ！
I play to win! 真理子へ！
どんぐりのふたみに別れ行く春ぞ
④↓こんじわりもりも！
どうして私が「サル」の嫁なの？！
みんなダイナマイトキュートな人になろう
だれ？耳が立ってるなんていうのは…
訳！どんぐりたちが別れてゆく春だなあ。
清ちゃんと画ちゃんのことはずっと好きでした！
別に、私は小林先生に♡ではないのに…。
でも私はエドバークが好きなの。
かっぱかっぱらったかっぱらったかっぱらった
よく寝てよく食べてよく遊んでよく働いた。
はがかけた ばかはがかけた がったがた
みんなに迷惑かけまくったね、ごめんよっ♡
都会のすみで 夜をけがそう 白い粉で
バルズ倒産××つけめん食べてね まつだみか
H嬢曰く「ひよっとして見る目ない？」ドキッ。
三食昼寝つきの生活。
久美
いたみー
弥生
由里
由彌子
ちづ 芭蕉
MIO
あけみ
④かなへ
トミー白井
しば曾良
まさえ
真理子
ユミコ
至代
ヒロヤママ
あっこ
まくちゃん
まつだみか
真希
実紀子

ズボンのすそからウンコたれた。
今日は5時間目が委員会で6時間目がHR。
前向きにいこう！
南ちゃんと呼ばれ続けた三年間。
ビートルズの筆箱を三年間、使い通した。
「……………」
て、天才のこの俺がなぜえーにうろばっ！
ゴトゴトゴトゴトゴトゴト……
人生の崩壊の音
スモモモモモモモモモモモモモモモモイロイロアル
プロレス観に行こーぜ！
なお三Cは自動的に消滅する。成功を祈る。
俺、踏みそうになった。
一九九一年 西武優勝
Ren o y o 12連チャンスをもう一度…
ミキミキツンバルイテイハ
バドミントン部が消滅しないことを祈る
君はいつまでも僕の心で生きている。
まったくドキドキする三年間でしたよ…。
「なにがや。」
今週の格言「酒は百薬のチヨ・ヨンビル」
三年間で得た宝、忍耐、フェアプレー、友。
だれか替え玉受験してくれ！！
やっぱり担任しててよかった。もう一回ノ

宇田川 聡
大迫 博之
大塚 崇秀
大山 悟史
大輪 貴之
小又 健
桑野 洋和
小泉 清治
斎藤 良一
沢村 実
庄司 亮三
白井 勇治
鈴木 正則
中川 太郎
橋本 真一
原 哲也
藤 健太郎
松島 俊弘
松本 健
山中 茂
山本 博己
吉川 健
米谷 隆之
橋本 雅

買ったし 平成四年度の六大学合格通知を適価で
2度目のダブリ？ 自分は卒業できるのかな！
「天変地異」、俺の望むところだ！！
ついてないけど、楽しかったからいいか。
山下君トイレ行っても平気かなあ？
趣味 速弾き、回転、突っ込み おちゃっぴー加藤
胸がいつばいでも何も書く事が出来ません。
AS TIME GOES BY……
ラグビーをやっている時だけが俺の生きがかった。
天才は1%の才能と99%の努力から成る！
無茶して死なないように。
馬鹿と天才、紙一重。僕は信じています。
俺は天才だけどバカと紙一重じゃないよ
逆境にくじけるな！
舟橋君高田純次の話って怖いよね！
そりゃ稲川淳二だろっ！！
「ウッ……。きつ、斬られた……！！」
よつつ、横にもハゲがある桃太郎侍
平成四年度 代々木ゼミナール本科生
3年間、ありがとう！！
短髪があう男そんな和男にフォーリンラヴ。
いちいち聞くな！
いい奴ばかりだった。みんな愛してるよ！
チャリ通は楽だった！
三D 46名 全員の卒業を切に希望します。
担任 高山

三年E組

お前の道を進め、人には勝手なことを言わせておけ

(ダンテ)担任 小野二正
友達を大切に。チャンスはがっちりつかんで下さい。奥谷
審議の青ランプ。

卒業したら ヤン・エグになつてやる。
ガンガン喰え喰え どんどん回せ by 回転ずし

長いようで本当に長かった。思い出れりゃどう
みっちゃんは、どどびんくがお好き。
さとこは、強気に出るのがお好き。

りかは、自分がお好き。
なかのは、くちさけ笑いがお好き。
ないちゃん、財がお好き。

たかこは、現実逃避がお好き。
しょうじは、カルタスがお好き。
かえは、"ばつさん"がお好き。
がわらは、ホモがお好き。

驚き、桃の木

ファンキー・モンキー・ベイビー
—C'est Loupee 2 U?—
最後が最高だった。
君が寂しい時は、俺は……………。
僕はハゲではない!!
LOVE & PEACE の精神でまいりましょう

釣られたのが 運の…?
ブドウはやっぱりかんだ方がおいしい。
良い友だちばかりで楽しかったです。ありがとう。 淳子
何を書いてもはずしそうで、こういうの苦手だ。 菜美子
いや、ブドウはやっぱりかまない方がおいしい。 真美子
出会って、人生最大のドラマじゃないかな… 渡辺
情けは人の為ならず。
「STEP BY STEP」
START RUNNING!
この頃 やたらと 夢をみるのだ。 飯田拓爾
世界が平和でありますように 1、2、3、ダー 仲澤
三年E組 四十八番 濱田 純央(ハマダ マサヒサ) 今野
返れ 北方領土。小野先生ありがとう。 黒沢輝太
来年はマジで勉強しようかな。 島田 衛
I want to be different
何を書けばよいのやらわからない。 峯木 衛
そこまで言うか。 井上
くち?はな?NO、NO、あたしは"みみ"よ。 菊池
ドリはいっぱい飲むからドリンクのドリ ゴトウユキエ
私は平泳ぎがキライ! 水谷香織
素直な心。あるがままの自分。美しい私。 三木陽子
NHK技術研究所前 南砂町 北春日部 南船橋 いづみ
中目黒 代々木上原 西葛西 下北沢 フクシマカナコ
雨の日のマンホールには要注意
愛をこめて 大スキ ほりめぐ

三年F組

なおちゃんは、貯金が趣味だった。

いとちゃんは、お金がない

直子ちゃんは、すべて自己消費

おっちゃん、金もちのクセにけちん坊

みんな、ありがとう!!

どうも、ありがとう!!

つるんノらつきよ。

びん吉のおにぎり

かいこの法師。

色々あったねえ。

SHAKIN' A BABY

ARE YOU READY?

おいえーろつくろー!!

派手にやろうぜ!!

悲しい歌に愛がしらけてしまわぬように。

BABY い・け・な・い・ルージュマジック

またいつかどこかで会えたらいいね。ほったちゃんノ浩子

そうしましう。いつかみんな遊びましようノ堀田

一生懸命に努力すると、少し素敵になれるんだって。瑞穂

夢はかなえたいですね!!

夢はかないますよ!! やぶ……

そうですよ!! やつぱりやぶ……

いつの日か、もっと素敵になつて会おうね。

またねえーノ んがうぐ!!

相羽美智子 石坂 直子 伊藤久美子 牧 尚子 永山 恵子 千野 恵美 瀬田 敏恵 間野 道子 田辺 美恵 西川 孝子 牧子 京子 朝美 三木真由美 佐藤美紀子 後藤 明子 堀田 瑞穂 藪内 秀子 山崎 朋子 渡辺 響子 井上 由香 早瀬 純子

登れない丘はない、渡れない谷はない。
今日も行く行く笑顔の男、そんな令にフォーリンラヴ和男
十年後の僕は、普通のサラリーマンかな? 井上 貴之
運命それは、運命なのだ♥ 以上 八木 伸也
尻に目薬、目に痔の薬 佐藤 晋
わいはサルや 山本 敦司
よね かけてこい ころー 田中 徹
老兵は死なず、ただ去るのみ 谷津田 健
中嶋：僕は君の魂と共に表彰台に登ってみせるぞノ 萩原 豊
あー つかれた 毛利 豊
僕がとつてる教科の先生、単位下さい 大野 泰介
はいねノ 和泉 成陽
SEE YOU AGAIN 山口 貴宏
1・2・3 ダー!! 飯田 和久
え?もう終わり? 戸田雄一郎
おれは真面目だからこういうの困っちゃうんだよ 中村 雅俊
あつ、8時だノ 眠いなあ。休もお……。 中村 芳規
午後の授業多くていやだ。 西村 貴司
いろいろあるよ、いろいろね 高柳 仁
戦はずして人の兵を屈すは善の善なる者なり 伊藤 正人
11月20日、世田谷線が値上がりした。 山田 吉徳
何も言えない。 丸山 雅史
この本が出るころ私は……ギョーノ 棚村 浩
げに不思議なるは心。ままたらぬのも心 藤田 明徳
ガンバレノニッポン 木津 信之
幼稚、小学生並み、否ノ三Fは神器晩成だノ担任の意地

編集後記

★やつと第40号の「ル・クール」が完成しました。

昨年の「ル・クール」で私は「今年のような二の舞は踏まないでください」と書いたけれど、色々とアクシデント続きで、二の舞どころか三の舞まで踏んでしまいましたが無事に出来上がって本当に良かったと思っています。御協力してくださった皆様、ありがとうございました。

(委員長 二F 磯部 喜美子)

★作っていた時は原稿が集まらなかったりして、大変なこともありました。やつと一冊の本として完成させることができました。ありがとうございます。

この本を完成させることができたのも、多くの人達の御協力のおかげだと思います。私はあまり仕事をしませんでした。が、皆でつくり上げたものなので読んでください。

(副委員長 二C 宮腰 三穂)

★各原稿の締切月になっても、原稿が集まらず、本当にできるのかと不安だったけれど、なんとか完成しそうです。そして、ようやくこの仕事から解放される。

僕はあまり仕事をしなかったもので、えらそうなことは言えませんが、委員が協力して一所懸命になって作った、この「ル・クール」を最後まで読んでください。

(副委員長 一C 永井 雄作)

★新聞委員会とも共用で、今年度から、島田昌彦氏編「改訂版 常用新用字用語辞典」(東京書籍)を入れた。校正するべしの誌面がとうなつたか、気になるところだ。そして、校正以前に、心に掛かる本質的な問題点がある。

本委員会の通称は誌名にちなんでル・クール委員会と言うが、第四十号となる本誌の記事のそれぞれが、どのような面魂に裏打ちされて輝いているのか、という点だ。

都立松原高校における三年間の修行の場が、勉強や部活動で、友達とのつきあいで、先生とのやりとりで、日々、どれだけまともな真剣さで輝いたのか輝かなかったのかという徹底の度合いがみつめられてならぬ。みんな、どんな期待を抱いてこの学校にやってきたのだ。その期待を充実させる行動力はどうなっている。一年生は、どうだ。二年生は、どうなのだ。三年生よ。君はいつたい、何が鍛えられて卒業していくのだ。いやいや、生徒にだけ問うことではない。お前は、と私は思う。三年前に、どんな思いに燃えてここにやってきたのか。鍛え続ける何があったのか。

これだけ勉強しないと、多分、大学には行かないだろうという姿勢は貧相だと思う。これだけの鍛練をしておけば、大学に行きたくなったときも、恐らく間に合うはずだ。勉強には、そんな徹底がほしいものだ。一事が、万事だ。縁あって松原の人間となった者の精進が、どこに、どんな風に存在して輝いているのか。その所在を誌面は正直に示しているだろうと思う。厳肅な気分である。

(顧問 河村 廣通)

★僕は、昨年も生徒会誌編集委員会だった。昨年はほとんど仕事をしなかったけれど今年は編集局長という役職につかせてもらったので、初めは、いままではいいすばらしい「ル・クール」を作ろうと熱意もあったが、その後どうだったかは、定かではない。

(編集局長 二C 小早川 良)

★副編集局長を決めるジャンケンで僕が負けなければ、今年度の「ル・クール」は、もつとスムーズに完成したことでしょう。僕は神の存在を疑いつつ、他の委員の人に感謝しています。皆さん御苦勞様でした。生徒の皆さん方も、どうもありがとうございました。

(平身低頭の副編集局長 二A 杉本 真義)

★私は副局長をしていた山東です。初めは、本を一冊つくるのにずいぶん気楽に作業していました。だが、年が明けると原稿の提出率が低く、居残り……。でもやはり物足りない。気楽にやろうとして良いものができるわけない。来年は、「ル・クール四十号」を超えるものをつくりたい。

えらそうなことを書いてしまったけど、初めて生徒会誌をつくり感慨無量です。最後まで読んでください。

また原稿を書いてくれた皆さま、御協力ありがとうございました。原稿をなくしてしまつてごめんなさい。

(副局長 一A 山東 隆博)

ル・クール40号

平成4(1992)年3月13日

発行 東京都立松原高等学校生徒会
〒156 東京都世田谷区桜上水
4-3-5

電話 03(3303)5381

編集 生徒会誌編集委員会

印刷 株式会社フォレストアート

電話 03(3264)0801



平成 3 (1991) 年度生徒会誌
東京都立松原高等学校生徒会
平成 4 (1992) 年 3 月 13 日発行